記者発表資料

令和７年度
東北地方整備局の予算概要

令和７年４月１日
東 北 地 方 整 備 局

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会、青森県政記者会、
岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　　TEL　022-225-2171（代）

総　　括	企画部　企画課長	石原（いしはら）　佳樹（よしき）	（内線 3151）
都市・住宅関係	建政部　都市・住宅整備課長	清水（しみず）　明彦（あきひこ）	（内線 6161）
河　川　関　係	河川部　河川計画課長	竹内（たけうち）　大輝（たいき）	（内線 3611）
道　路　関　係	道路部　道路計画第一課長	横江（よこえ）　れんげ	（内線 4211）
港湾空港関係	港湾空港部　港湾計画課長	八角（やすみ）　彰博（あきひろ）	（内線 6314）
営　繕　関　係	営繕部　計画課長	砂場（すなば）　和久（かずひさ）	（内線 5151）
会　計　関　係	総務部　会計課長	隆島（たかしま）　慎一朗（しんいちろう）	（内線 2411）

目　次

１．令和７年度の取り組みのポイント　・・・・・・・・・・・・１

２．東北地方整備局関係　令和７年度予算総括表・・・・・・・・２

３．令和７年度の取り組みのポイント（事例）　・・・・・・・・６

資料－１　東日本大震災からの復興･再生の象徴となるインフラ整備

資料－２　令和元年東日本台風からの復旧・復興

大規模自然災害からの復旧・復興

資料－３　防災・減災、国土強靱化の推進

資料－４　通学路等の交通安全対策の推進

資料－５、６　持続的な経済成長の実現、個性をいかした地域づくりと分散型国づくり

資料－７　東北未来「働き方・人づくり改革プロジェクト２０２５」

４．令和７年度の道路調査の見通しについて　・・・・・・・・１４

５．令和７年度新規事業化箇所　・・・・・・・・・・・・・・１６

６．令和７年度完成・開通予定箇所　・・・・・・・・・・・・４１

別　冊　：　資料編（主要継続事業箇所）

主要事業の概要　位置図の出典：地理院地図に事業箇所等を追記して掲載

１．令和7年度の取り組みのポイント

令和7年度国土交通省予算では、「国民の安全・安心の確保」、「持続的な経済成長の実現」、「地方創生2.0に資する個性をいかした地域づくりと分散型国づくり」を3本柱として、令和6年度補正予算と合わせて、切れ目なく取組を進めるために必要な予算が計上されたところです。

また、社会資本整備については、ストック効果の最大化に取り組みつつ、既存施設の計画的な維持管理・更新・利活用を図りながら、上記の3本柱の実現に資する波及効果の大きなプロジェクトを戦略的かつ計画的に展開していく必要がある。

東北地方整備局の令和7年度の取り組みのポイントは下記のとおりです。

○ 東日本大震災からの復興・再生の象徴となる国営追悼・祈念施設の整備等について地方公共団体と連携して着実に推進します。

（資料－１）

○ 令和元年東日本台風（台風第１９号）や令和６年７月に発生した豪雨災害、令和４年３月福島県沖を震源とする地震災害等、相次ぐ大規模自然災害からの復旧・復興に向けて、インフラの整備を着実に推進します。

（資料－２）

○ 気候変動により激甚化・頻発化する自然災害に屈しない強靱な国土づくりに向け、「防災・減災、国土強靱化のための５か年加速化対策」を計画的に進めるとともに、インフラ老朽化対策等による持続可能なインフラメンテナンスの実現等も含め、国民の安全・安心を確保する社会を構築します。加えて、通学路等の交通安全対策を推進します。

（資料－３、４）

○ 持続的な経済成長の実現を図り、個性をいかした地域づくりと分散型国づくりを推進するため、人流・物流の円滑化・活性化を図る道路ネットワークの整備やその機能を最大限発揮するための渋滞対策等の推進、港湾におけるグリーントランスフォーメーション（ＧＸ）の推進として洋上風力発電の導入促進を図り、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進します。

（資料－５、６）

○ 官民連携による建設業の担い手確保・育成や生産性向上に取り組むべく、インフラ分野におけるデジタルトランスフォーメーション（ＤＸ）の推進等、「東北未来『働き方・人づくり改革プロジェクト』」の深化を図ります。

（資料－７）

２．東北地方整備局関係
令和7年度予算総括表

（単位：億円）

	直轄 ＜ 前年度 ＞ ［ 前年比 ］	補助 ＜ 前年度 ＞ ［ 前年比 ］	合計 ＜ 前年度 ＞ ［ 前年比 ］
一般会計	2,601 ＜ 2,512 ＞ ［ 1.04 ］	3,427 ＜ 3,339 ＞ ［ 1.03 ］	6,028 ＜ 5,851 ＞ ［ 1.03 ］
東日本大震災 復興特別会計	40 ＜ 11 ＞ ［ 3.72 ］	487 ＜ 303 ＞ ［ 1.61 ］	527 ＜ 314 ＞ ［ 1.68 ］
合 計	2,641 ＜ 2,523 ＞ ［ 1.05 ］	3,913 ＜ 3,642 ＞ ［ 1.07 ］	6,555 ＜ 6,164 ＞ ［ 1.06 ］

※ 工事諸費等は除く。
※ 一般会計（補助）には、地方公共団体が実施する空港の予算を含まない。
※ 上記のほか
　　国庫債務負担行為（ゼロ国債・平準化等）分として152億円
　　直轄（河川）の災害復旧費として18億円がある。
※ 端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。

東北地方整備局関係　令和7年度予算

【一般会計】

（合　計）

単位：百万円

	令和7年度 当初予算 （A）	令和6年度 当初予算 （B）	前年比 （A/B）	国庫債務 負担行為 （ゼロ国債・ 平準化等）
治　　水	102,816	99,188	1.04	4,674
海　　岸	1,677	1,663	1.01	463
道　　路	248,125	228,866	1.08	9,494
港　　湾	14,381	14,544	0.99	－
空　　港	230	30	7.67	－
住 宅 対 策	3,756	2,663	1.41	－
市 街 地 整 備	13,843	15,396	0.90	－
都 市 水 環 境 整 備	857	841	1.02	－
上 下 水 道	464	358	1.29	－
水　　道	2,416	611	3.96	－
下　水　道	19,940	16,851	1.18	－
国 営 公 園 等	988	986	1.00	－
社会資本総合整備	189,938	201,242	0.94	－
官 庁 営 繕	3,355	1,824	1.84	541
合　　計	602,785	585,062	1.03	15,172

（直轄事業）

	令和7年度 当初予算 （A）	令和6年度 当初予算 （B）	前年比 （A/B）	国庫債務 負担行為 （ゼロ国債・ 平準化等）
治　　水	87,363	83,290	1.05	4,674
海　　岸	1,021	987	1.03	463
道　　路	154,000	150,636	1.02	9,494
港　　湾	12,347	12,670	0.97	－
空　　港	230	30	7.67	－
都 市 水 環 境 整 備	857	841	1.02	－
国 営 公 園 等	933	918	1.02	－
官 庁 営 繕	3,355	1,824	1.84	541
合　　計	260,105	251,196	1.04	15,172

※上表の他、直轄（河川）の災害復旧費として1,760百万円がある。

（補助事業等）

	令和7年度 当初予算 （A）	令和6年度 当初予算 （B）	前年比 （A/B）
治水	15,453	15,897	0.97
海岸	655	676	0.97
道路	94,125	78,229	1.20
港湾	2,034	1,874	1.09
住宅対策	3,756	2,663	1.41
市街地整備	13,843	15,396	0.90
上下水道	464	358	1.29
水道	2,416	611	3.96
下水道	19,940	16,851	1.18
国営公園等	55	68	0.82
社会資本総合整備	189,938	201,242	0.94
合計	342,680	333,866	1.03

※工事諸費等は除く。

※補助事業等には、地方公共団体が実施する空港の予算を含まない。

※端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。

（補助事業等県別配分額）

	令和7年度 当初予算 （A）	令和6年度 当初予算 （B）	前年比 （A/B）
青森県	58,111	56,840	1.02
岩手県	51,576	47,954	1.08
宮城県	67,827	71,441	0.95
秋田県	52,155	48,584	1.07
山形県	46,942	43,131	1.09
福島県	66,068	65,917	1.00
合計	342,680	333,866	1.03

※工事諸費等は除く。

※補助事業等には、地方公共団体が実施する空港の予算を含まない。

※端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。

東北地方整備局関係　令和7年度予算

【東日本大震災復興特別会計】

（合計）　　単位：百万円

	令和7年度 当初予算 （A）	令和6年度 当初予算 （B）	前年比 （A/B）
治水	－	－	－
道路整備	－	－	－
港湾	－	－	－
国営公園等	4,028	1,084	3.72
社会資本総合整備	48,660	30,294	1.61
合計	52,688	31,378	1.68

（直轄事業）

	令和7年度 当初予算 （A）	令和6年度 当初予算 （B）	前年比 （A/B）
治水	－	－	－
道路整備	－	－	－
港湾	－	－	－
国営公園等	4,028	1,084	3.72
合計	4,028	1,084	3.72

（補助事業等）

	令和7年度 当初予算 （A）	令和6年度 当初予算 （B）	前年比 （A/B）
道路整備	－	－	－
港湾	－	－	－
社会資本総合整備	48,660	30,294	1.61
合計	48,660	30,294	1.61

（補助事業等県別配分額）

	令和7年度 当初予算 （A）	令和6年度 当初予算 （B）	前年比 （A/B）
青森県	－	－	－
岩手県	－	－	－
宮城県	－	－	－
福島県	48,660	30,294	1.61
合計	48,660	30,294	1.61

※東日本大震災復興特別会計は復興庁所管である。

※工事諸費等は除く。

※端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。

3. 令和7年度の取り組みのポイント

資料－1

東日本大震災からの復興・再生の象徴となるインフラ整備

東日本大震災の復興の象徴となる国営追悼・祈念施設の整備等について地方公共団体と連携して着実に推進します。

○国営追悼・祈念施設の整備・管理

東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂や、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信のため、地方公共団体との連携の下、福島県双葉郡浪江町に国営追悼・祈念施設を整備しており、令和7年度の完成を目指します。

また、岩手県陸前高田市、宮城県石巻市の国営追悼・祈念施設では、地方公共団体や市民活動団体等と連携しながら、追悼や伝承の場に相応しい空間を維持するよう管理運営を行います。



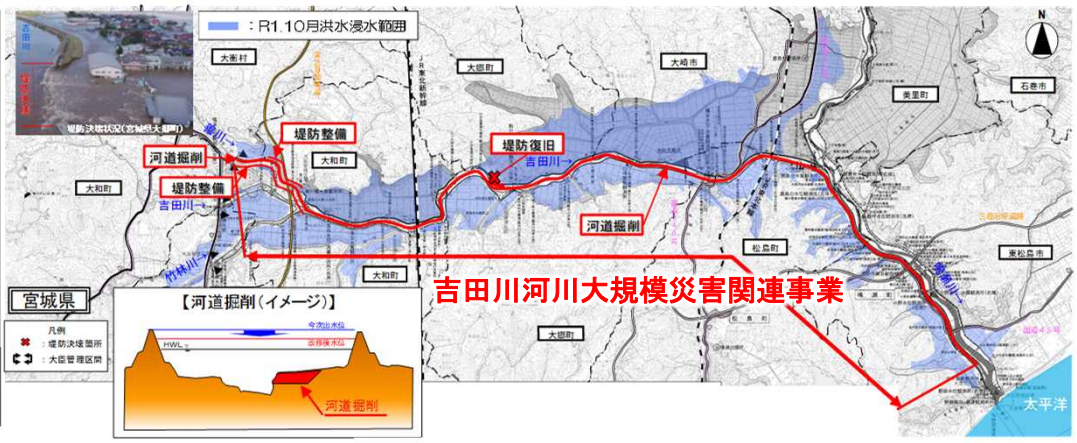
福島県復興祈念公園　国営追悼・祈念施設（福島県双葉郡浪江町）

資料－2

令和元年東日本台風からの復旧・復興　～令和7年度完成予定事業～

令和元年東日本台風からの復旧・復興として進めている事業のうち、吉田川河川大規模災害関連事業、直轄特定緊急砂防事業（新川遊砂地）、国道349号丸森地区災害復旧事業については、令和7年度内の完成に向けて推進します。







新川遊砂地イメージパース



山側への別ルート整備状況

大規模自然災害からの復旧・復興

令和元年東日本台風や令和6年7月に発生した豪雨災害、令和4年3月福島県沖を震源とする地震災害等、相次ぐ大規模自然災害からの復旧・復興に向けて、インフラの整備を着実に推進します。



【最上川河川大規模災害関連事業】
（最上川下流・中流 緊急治水対策プロジェクト）
・事業期間：令和6年度～令和11年度
・対策内容：河道掘削 等



【最上川河川大規模災害関連事業】
（最上川中流・上流 緊急治水対策プロジェクト）
・事業期間：令和2年度～令和11年度
・対策内容：河道掘削、遊水地改良、堤防整備 等



【国道349号　丸森地区災害復旧事業】
・事業期間：令和元年度～令和7年度
・対策内容：山側への別ルート整備



（雄物川下流圏域　水災害対策プロジェクト）
・事業期間：令和5年度～令和14年度
・対策内容：河道掘削 等



（子吉川圏域 水災害対策プロジェクト）
・事業期間：令和6年度～令和10年度
・対策内容：河道掘削、堤防整備 等



【阿武隈川河川大規模災害関連事業】
（阿武隈川緊急治水対策プロジェクト）
・事業期間：令和元年度～令和10年度
・対策内容：河道掘削、遊水地、堤防整備 等



【内川・五福谷川・新川河川災害復旧助成事業】
・事業期間：令和元年度～令和7年度
・対策内容：河道掘削、天端舗装、法尻保護、堤防断面拡大盛土　等

【阿武隈川水系直轄特定緊急砂防事業】
・事業期間：令和2年度～令和8年度
・対策内容：砂防堰堤、遊砂地 等



【国道399号　伊達橋災害復旧事業】
・事業期間：令和4年度～
・対策内容：上部工架け替え、下部工補強



凡例
- 一級河川（直轄管理区間）
- （管理）（建設中）直轄ダム
- （供用中）（事業中）高規格幹線道路
- （供用中）（事業中）一般国道（直轄管理区間）
- 拠点空港
- 国際拠点港湾
- 地方管理空港
- 重要港湾
- 共用空港

防災・減災、国土強靱化の推進

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を計画的に進めるとともに、持続可能なインフラメンテナンスの実現等も含め、国民の安全・安心を確保する社会を構築します。

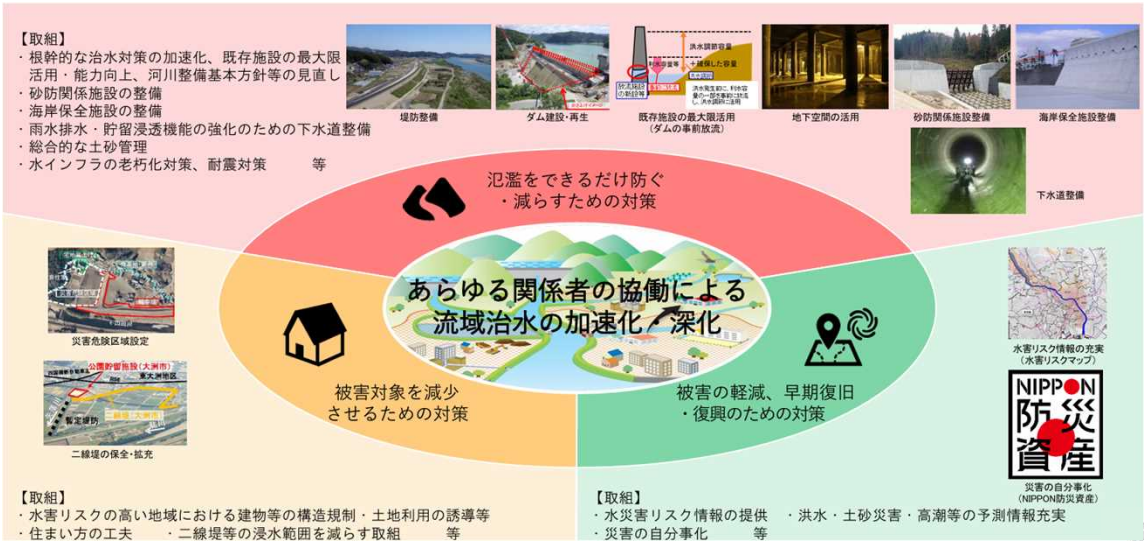
※「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の令和7年度分の予算は、令和6年度補正予算で措置

○防災・減災、国土強靱化の推進〈河川関係〉

■ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」の加速化・深化

防災・減災、国土強靱化として、流域のあらゆる関係者が協働してハード・ソフト一体となった流域治水の取組を推進するとともに、計画的・効率的なインフラの老朽化・耐震化等を実施してきました。

さらに、気候変動による水災害の激甚化・頻発化に対応するため、既存施設の徹底活用を図りつつ、河川整備基本方針や河川整備計画等の見直しや河川、ダム、砂防、海岸、水道、下水道の整備等を推進するとともに、災害リスクを踏まえたまちづくり・住まい方の工夫等の被害軽減対策に取り組むことにより、流域治水の加速化・深化を図ります。



■防災インフラの管理の効率化・高度化と予防保全（老朽化対策）の推進

予防保全型維持管理に向け、設置後数十年経過し老朽化した河川管理施設の修繕・更新を集中的に実施するほか、河川管理施設操作の高度化・効率化対策として、無動力化、遠隔監視・操作化等を推進します。

【対策内容】老朽化した河川管理施設の修繕・更新を実施

効果 河川管理施設（堤防、水門、樋門・樋管、排水機場等）のうち、予防保全段階にある施設の修繕を集中的に行い、予防保全型インフラメンテナンスへ転換し、中長期的なトータルコストの縮減等を図ります。



樋管函体断面補修

【対策内容】河川管理施設操作の高度化・効率化対策として無動力化、遠隔監視・操作化を実施

効果 老朽化した小規模な樋門等の無動力化、排水機場等の遠隔監視・操作化を行い、急激な水位上昇等に対する操作の遅れや、操作する人員の確保に関する課題の解消、操作の安全性・確実性の確保を図ります。



樋門樋管ゲートの無動力化（フラップゲート化）による省人化

■上下水道事業（令和6年4月1日より、厚生労働大臣から国土交通大臣に移管）

河川行政として上下水道事業を一体として取り組むことで総合的な水行政を推進し、行政事務の効率化、地方整備局の現場力・技術力を活用し災害発生時における早急な復旧支援、渇水時の対応等を支援します。

防災・減災、国土強靱化の推進

○防災・減災、国土強靱化の推進〈道路関係〉

＜主な取り組み＞

- 高規格道路のミッシングリンクの解消及び暫定2車線区間の4車線化、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化等を推進します。
- 定期点検等により確認された修繕が必要な道路施設の対策を集中的に実施します。
- 通行止めが長期化する渡河部の橋梁流失や河川隣接区間の道路流失等の洗掘・流失対策等を推進します。
- 津波等からの緊急避難場所を確保するため、直轄国道の高架区間等を活用し避難施設等の整備を実施します。
- 新たに把握された災害リスク箇所に対し、法面・盛土対策を推進します。
- 電柱倒壊による道路閉塞のリスクがある市街地等の緊急輸送道路において無電柱化を実施します。
- AI技術等の活用による道路管理体制の強化や維持管理の効率化・省力化を推進します。



高規格道路のミッシングリンク解消



緊急避難階段の整備



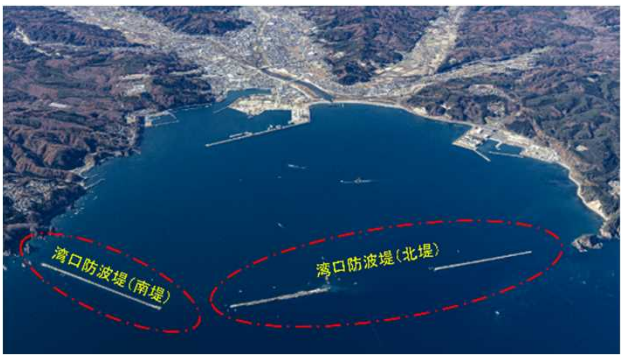
道路法面対策

○防災・減災、国土強靱化の推進〈港湾関係〉

防災・減災、国土強靱化に向けた取り組みを引き続き推進します。

＜主な取り組み＞

- 入出港船舶の安全な航行・荷役を確保するとともに、大規模な津波等被害から人命や財産を守り、地域住民の安全で安心な生活を支える基幹的海上交通ネットワークを維持するため、防波堤等の整備を推進します。
- 予防保全型インフラメンテナンスへの転換を図るため、老朽化した岸壁等を改良し、機能回復と施設の延命化を図ります。
- 頻発化・激甚化する台風に伴う高潮・高波による港湾内の被害軽減を図るため、最新の設計沖波等で照査した結果を踏まえ、港湾施設の嵩上げ・補強等を推進します。



▲大規模津波対策（久慈港 湾口地区 防波堤）



▲老朽化した岸壁の改良（青森港 沖館地区 岸壁（水深13m））

通学路等の交通安全対策の推進

交通安全確保のため、通学路や生活道路の道路交通安全環境の整備等を推進します。

○通学路の合同点検等を踏まえた交通安全対策の推進

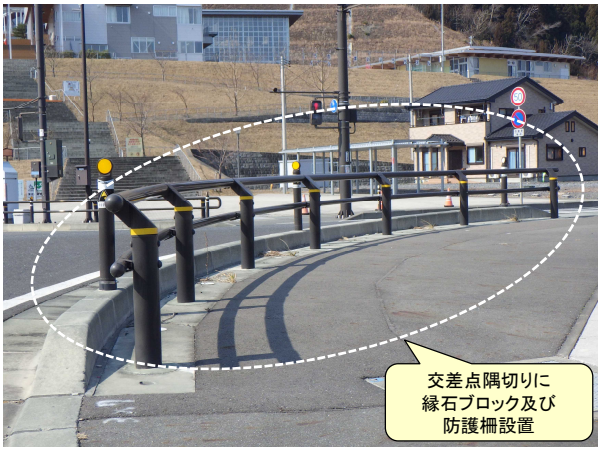
令和3年6月に発生した千葉県八街市での交通事故を受け、関係機関と連携し、通学路の合同点検の結果等を踏まえ、関係機関が行う見守り活動等のソフト対策と合わせて、歩道整備や防護柵設置等のハード対策を進めています。

【整備済み事例：醍醐歩道整備】



▲国道13号　秋田県横手市

【整備済み事例：防護柵の設置】



▲国道45号　岩手県釜石市

○ゾーン30プラスの取り組みを推進

令和3年8月から、道路管理者と警察が連携し、最高速度30km/hの区域規制とハンプ・狭さく等との適切な組合せにより、生活道路における人優先の安全・安心な通行空間の整備を推進しています。

市町村等の実施主体に対して、可搬型ハンプの貸し出しや、対策内容の検討にかかるビッグデータ解析等の技術的支援を実施しています。

【整備事例①：青森県青森市】



▲スムーズ横断歩道（市道）

【整備事例②：山形県大石田町】



▲ゾーン30プラスの路面標示（町道）

※R6年度末時点において、東北では27地区で取り組みを推進中。
（青森県4地区、岩手県4地区、宮城県5地区、秋田県1地区、山形県5地区、福島県8地区）

持続的な経済成長の実現
個性をいかした地域づくりと分散型国づくり

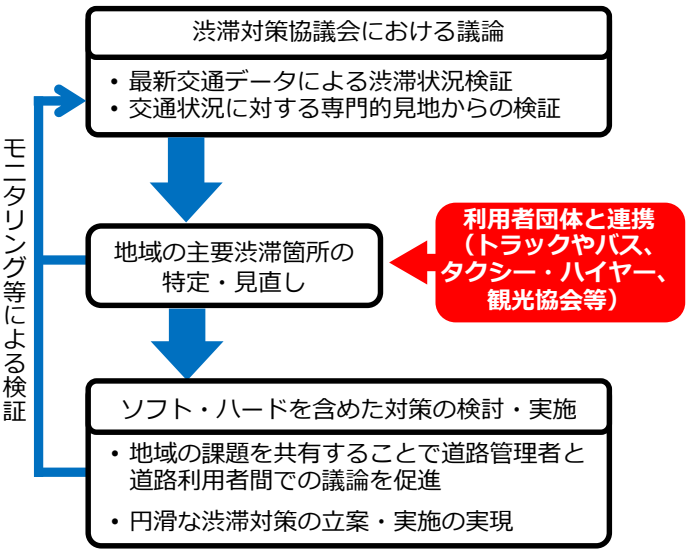
主要渋滞箇所や、トラック・バス等、道路利用者の視点における渋滞箇所について、官民連携による渋滞対策を推進してまいります。

1. 概要

各県単位で、道路管理者、警察等が地域の主要渋滞箇所を特定し、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施するため、渋滞対策協議会を設置しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス、タクシー・ハイヤー等の利用者団体との連携を強化し、利用者目線における対策箇所の特定および速効性のある渋滞対策を実施します。

渋滞対策の流れ



2. 主な事業箇所・事業内容

国道7号　津賀野（つかの）交差点
（青森県　弘前市）



<<右折レーンの延伸を予定 >>

国道4号　六原駅口（ろくはらえきぐち）交差点
（岩手県　金ケ崎町）



<<右折レーンの延伸等を予定 >>

国道7号　芝童森（しどうもり）交差点
（秋田県　能代市）



<<右折レーンの延伸を予定 >>

国道112号　元木（もとき）交差点
（山形県　山形市）



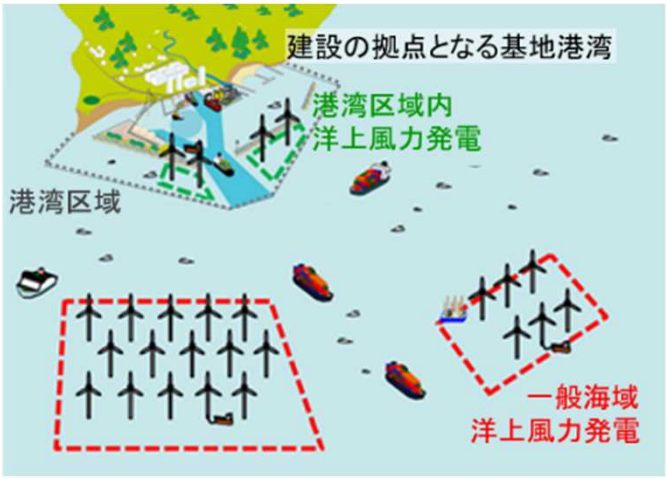
<<右折車待機位置の明示を予定 >>

持続的な経済成長の実現
個性をいかした地域づくりと分散型国づくり

港湾におけるGXの推進として、洋上風力発電の導入促進にかかる基地港湾の整備や、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進します。

○洋上風力発電の導入促進

我が国では、環境負荷を低減し、長期的・安定的なエネルギー供給のため、関連産業が多く地域活性化にも資する洋上風力発電を促進することとしています。風況に恵まれた東北の日本海側沿岸に洋上風力発電設備を設置するための基地港湾において、岸壁の地耐力強化などを実施します。



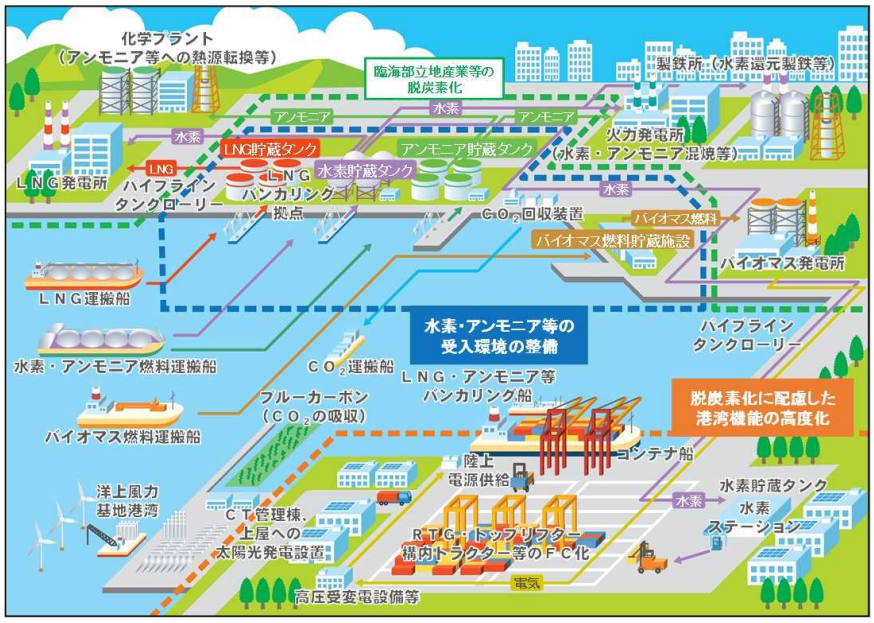
▲洋上風力発電事業と基地港湾のイメージ



▲基地港湾（能代港 大森地区 岸壁（水深10m））

○脱炭素社会実現に向けた取り組み

「2050年カーボンニュートラル」等の政府目標の下、我が国の産業や港湾の競争力強化と脱炭素社会の実現に貢献するため、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や水素・アンモニア等の受入環境の整備等を図るカーボンニュートラルポート（CNP）の形成を推進しています。



▲カーボンニュートラルポートのイメージ

東北未来　働き方・人づくり改革プロジェクト 2025

～地域における対応力の強化を目指して～

- 少子高齢化が進む東北地方で、災害時の迅速な対応そしてインフラの維持管理や除排雪など、「地域の守り手」である建設業の担い手確保対策を、東北全体へと拡げることが必要
- 東北地整、県・仙台市、建設業団体が連携して取り組む東北「未来働き方・人づくり改革プロジェクト」を、東北管内の全市町村(226市町村)に対し、DXの推進を図りながら東北全体を進化

「強い東北」の実現に向け、DX推進とともに、取組を進化

（重点）

働き方改革の推進

①「週休２日工事」の普及・拡大
- 全ての発注機関が月単位の週休２日工事で発注（国・県・市町村）
- 完全週休２日工事の試行を推進（国・県・仙台市）

②「統一土曜一斉現場閉所」の取組を「毎週」実施（国・県・市町村）

③業務及び工事において「ウィークリー スタンス」の実態把握と対応徹底（国・県）

④「施工時期の平準化」の全発注者による目標達成に向け推進（国・県・市町村）

⑤工事書類作成等の負担軽減
- 情報共有システムの導入推進（国・県・市町村）
- 書類限定検査の取組推進（国・県・仙台市）

生産性向上の推進

⑥「ICT活用工事」の更なる普及・拡大
- ICT土工の発注者指定方式の拡大（国）
- ICT土工の取組推進（県・仙台市）
- ICTサポーター等の実績報告会等の開催（国・県・仙台市）

⑦遠隔臨場・WEB検査の推進
- 遠隔臨場、WEB検査の仕様書への明記（国・県・仙台市）
- 遠隔臨場の仕様書への明記（市町村）

⑧「i-Conモデル事業（３次元情報活用モデル）」の推進・好事例の展開（国）

⑨「３次元設計（BIM/CIM）」の高度化推進（国）、活用推進（県、仙台市）

⑩VFMに基づいたプレキャスト製品活用の試行推進（国・県・仙台市）

担い手の育成・確保（地域の守り手確保）

⑪人材の育成・確保等
- 全市町村のICT・UAV等最新技術講習会受講拡大（市町村）
- 産学官連携による「若手技術者の育成として i-Con新技術体験学習会」の開催（国・県・市町村）

⑫建設業の魅力発信（国・県・市町村）

⑬除雪体制の強化
- 期間待機の試行推進（国・県・仙台市）
- 除雪オペレーターの育成・確保（国）
- 道路管理者同士の連携（国・県）

⑭資材価格高騰への対応推進（国・県・市町村）

土木部長会議の合意事項　　赤文字：新規、拡充

3本柱で推進

「統一土曜一斉現場閉所」の取組推進

「統一土曜一斉現場閉所」は公共工事の現場を一斉に閉所する取り組みであり、国・県・市町村等の工事において元請・下請が一斉に週休２日を取得。令和元年度から東北６県で実施しており、**令和７年度は「毎週」実施に向けた取組を継続して推進**。

＜R7取組予定＞



▲青森県



▲秋田県

「ＩＣＴサポーター制度」による支援

ICT施工やBIM/CIM、遠隔臨場等の利活用促進を目的として、ICT技術に係る豊富な実務経験や知識を有する者を「ICTサポーター」として任命し、サポーターは地元企業のニーズに応じた技術支援を行う。**令和７年度はICTサポーターの継続認定及び新規認定を行いICTサポーター制度を継続実施**。

<<各段階における３次元データの活用>>



▲調査・設計段階



▲維持管理段階



▲施工段階

デジタル技術活用に対応した研修・セミナーの高度化

職員を対象にデータやデジタル技術活用に関わる知識・技術習得を目的とした研修・セミナーを令和3年度から実施。**令和７年度は東北インフラDX人材育成センターのデジタル技術を用いた体験施設や各地にて開催される体験会やセミナー等を受講することにより、知識・技術取得の高度化を図る**。









令和7年度の道路調査の見通しについて（ネットワーク）

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

宮城県	国道4号	白石市斎川～大平森合、大崎市古川荒谷～栗原市高清水豊田
福島県	国道6号	小名浜地区（林城～飯田）

概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

宮城県	仙台東道路
秋田県	盛岡秋田道路（生保内～卒田）
山形県	新潟山形南部連絡道路（小国～飯豊）
福島県	国道4号　福島北道路

石巻から新庄までの石巻新庄道路について、防災面も含めた現道課題の多い県境部付近（中山平～瀬見）の計画の具体化に向けた検討を、関係自治体と連携して進めます。

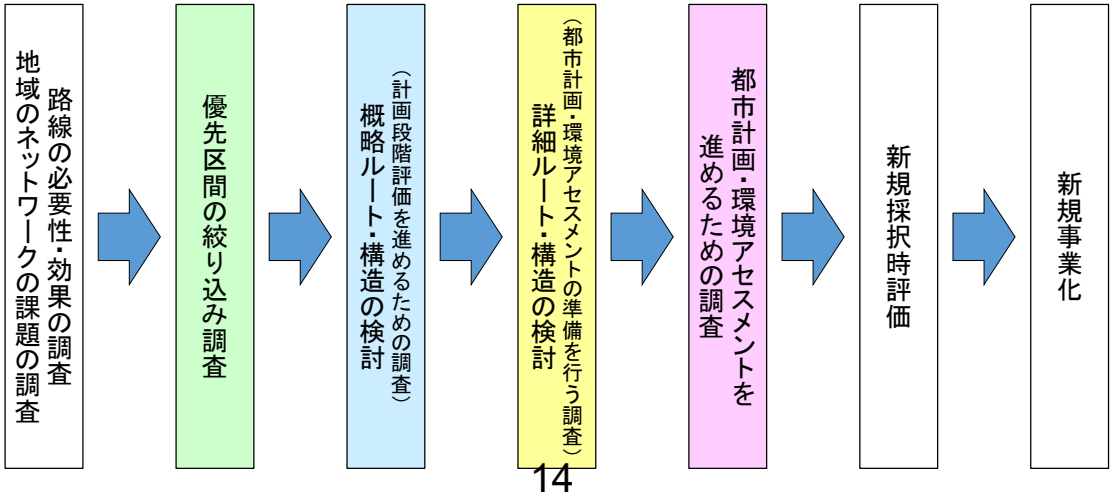
宮城県内において、国道48号上愛子地区を対象に、観光期渋滞対策の検討を進めます。

国道121号山形県米沢市入田沢地区を対象に、県や有識者からなる協議会に国も参加し、防災・安全に関する検討に対して助言する取り組みを実施します。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞

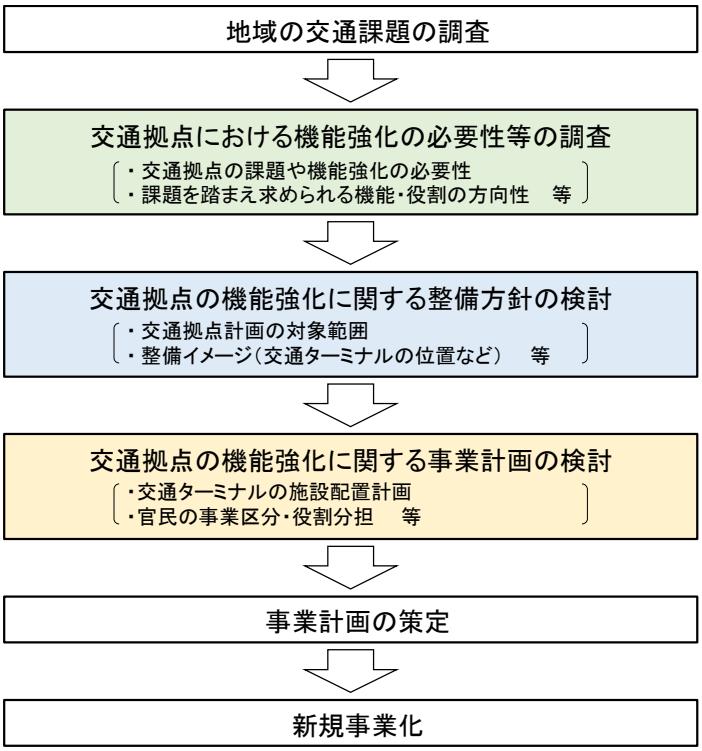


令和７年度の道路調査の見通しについて（交通拠点）

仙台駅周辺において、関係自治体と連携し、地域の意向を把握しつつ、交通拠点における機能強化の必要性等の調査を実施します。

また、地域の交通課題を把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、道路ネットワークにおける拠点の機能強化の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜交通拠点の調査の流れ＞



5. 令和7年度新規事業化箇所

【主な新規事業化箇所一覧】

事業区分		事業名	県名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
下水道	補助	鰺ヶ沢町事業間連携下水道事業	青森県	鰺ヶ沢町	R9	529	雨水ポンプ場整備　等	P20
道路	直轄	国道7号　青森7号交通安全対策 （大坊西交差点改良）	青森県	平川市	―	30	調査設計	
道路	直轄	国道7号　青森7号交通安全対策 （門外交差点改良）	青森県	弘前市	―	30	調査設計	P21
道路	直轄	国道104号　長苗代地区電線共同溝	青森県	八戸市	―	15	調査設計	P21
河川 （ダム）	直轄	北上川水系　御所ダム堰堤改良事業	岩手県	雫石町	―	40	調査設計	P22
河川 （砂防）	直轄	八幡平山系直轄砂防事業 （ハトコロ沢砂防堰堤）	岩手県	雫石町	R10	（　893　）	用地取得	P23
道路	直轄	国道4号　岩手4号交通安全対策 （南大橋交差点改良）	岩手県	盛岡市	―	30	調査設計	
道路	直轄	国道45号　岩手45号交通安全対策 （高浜歩道・自転車通行空間整備）	岩手県	宮古市	―	15	調査設計	P24
道路	直轄	国道45号　岩手45号交通安全対策 （力持交差点改良）	岩手県	普代村	―	10	調査設計	
住宅	補助	肴町地区優良建築物整備事業	岩手県	盛岡市	R9	183	調査設計	
住宅	補助	諏訪町一丁目地区優良建築物整備事業	岩手県	北上市	R7	224	調査設計 土地整備・工事	
都市	補助	宮古中心拠点地区 都市構造再編集中支援事業	岩手県	宮古市	R11	198	エリア価値向上整備	
都市	補助	紫波中央駅周辺地区 都市構造再編集中支援事業	岩手県	紫波町	R11	106	高質空間形成施設	
河川	直轄	阿武隈川水系 阿武隈川丸森地区かわまちづくり	宮城県	丸森町	R15	（　115　）	測量、施設設計、親水護岸	P25
河川	直轄	北上川水系　江合川かわまちづくり	宮城県	大崎市	R16	（　169　）	測量、施設設計	P26
河川	直轄	北上川水系　北上川下流自然再生事業	宮城県	石巻市	R26	（　169　）	測量、環境調査	P27
河川 （砂防）	補助	松川大規模特定砂防等事業	宮城県	蔵王町	R10	446	床固工・護岸工	P28
上水道	補助	スマート水道メーター導入事業 （上下水道DX推進事業）	宮城県	名取市	R12	119	設備（スマート水道メーター）等整備	P29
都市	補助	鷲神・浦宿地区 都市構造再編集中支援事業	宮城県	女川町	R9	114	高次都市施設	
営繕	直轄	仙台第４合同庁舎改修事業	宮城県	仙台市	R9	―	受変電設備改修、 自家発電設備改修	P30

【主な新規事業化箇所一覧】

事業区分		事業名	県名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
河川	補助	馬場目川外大規模特定河川事業	秋田県	五城目町	R15	750	河道掘削、用地補償	P31
上水道	交付金	向能代地区 水道総合地震対策事業（重要施設配水管）	秋田県	能代市	R11	30	配水管の耐震化	P32
下水道	補助	秋田県下水道基幹施設耐震化事業	秋田県	男鹿市、 三種町、 大館市、 大仙市、 横手市	R11	270	水管橋の耐震化、管路2条化	P33
道路	直轄	国道13号　横手北道路	秋田県	横手市 ～美郷町	―	50	調査設計	P34
道路	直轄	国道7号　秋田7号交通安全対策 （港湾入口交差点改良）	秋田県	能代市	―	10	調査設計	
道路	直轄	国道13号　秋田13号交通安全対策 （古川添交差点改良）	秋田県	秋田市	―	20	調査設計	P35
河川 （砂防）	直轄	最上川水系直轄砂防事業 （喜助沢南砂防堰堤）	山形県	戸沢村	―	（　2,454　）	用地取得	P36
上水道	交付金	庄内圏域水道事業 運営基盤強化推進事業（広域化）	山形県	鶴岡市、 酒田市、 庄内町	R16	97	事務システムの統合等	P37
道路	直轄	国道112号　山形南道路	山形県	山形市	―	50	調査設計	P38
住宅	補助	七日町第１ブロック西地区優良建築物整備事業	山形県	山形市	R15	190	調査設計	
都市	補助	かみのやま温泉駅周辺地区 都市構造再編集中支援事業	山形県	上山市	R11	1,153	公園	P39
都市	補助	真室川駅前地区 都市構造再編集中支援事業	山形県	真室川町	R11	444	地域生活基盤施設	
道路	直轄	国道49号　福島49号交通安全対策 （富田地区車両停車帯設置）	福島県	郡山市	―	10	用地買収	P40
都市	補助	中心市街地地区 都市構造再編集中支援事業	福島県	福島市	R11	355	地域生活基盤施設	
都市	補助	大山地区 都市構造再編集中支援事業	福島県	大玉村	R10	141	高次都市施設	

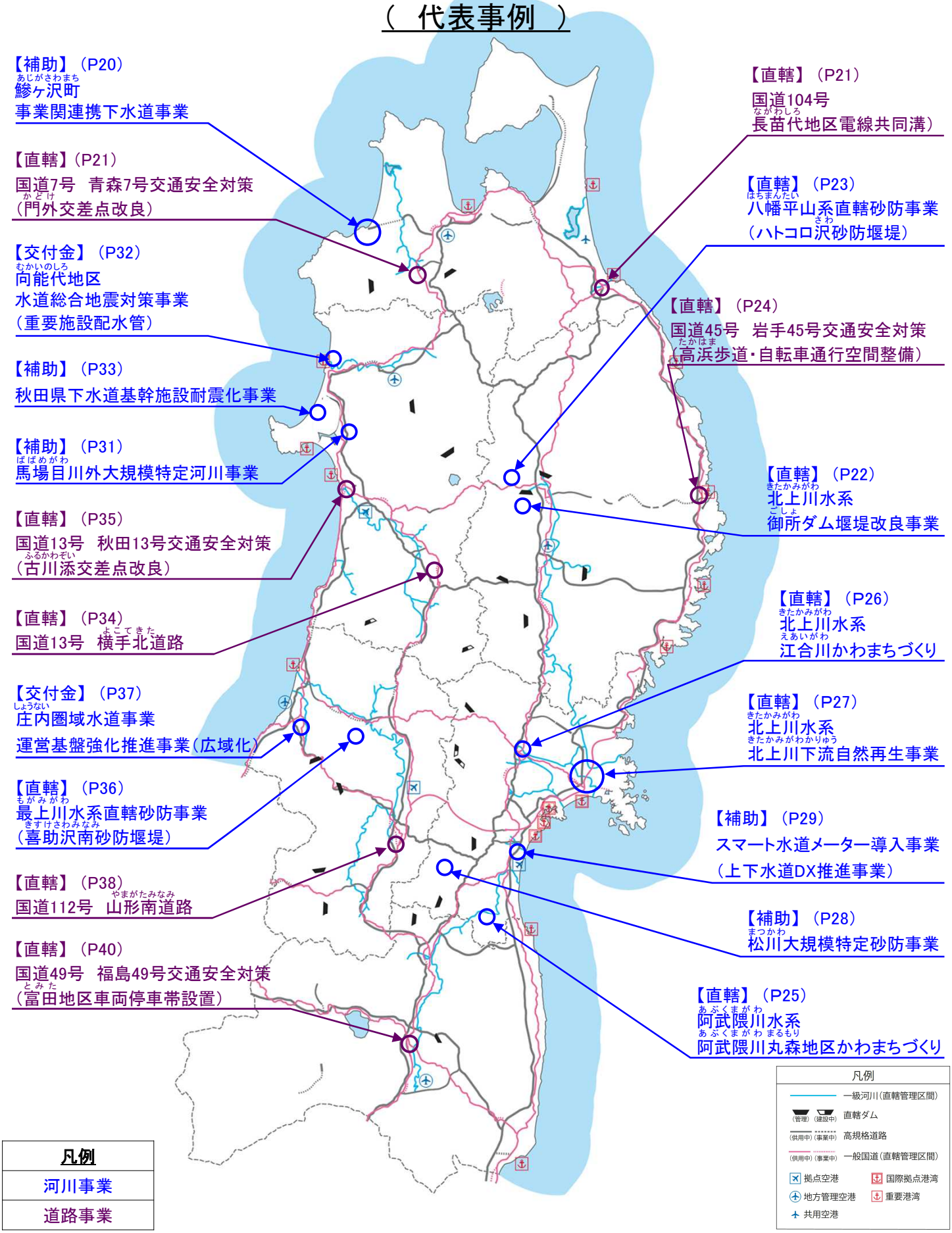
※事業費の（　）は、以下河川・水系単位の全体額

　阿武隈川水系（宮城県・福島県）、北上川水系（岩手県・宮城県）、八幡平山系（岩手県）、最上川水系

※河川事業のうち事業区分 河川(砂防)及び補助については、主な新規事業化箇所を掲載

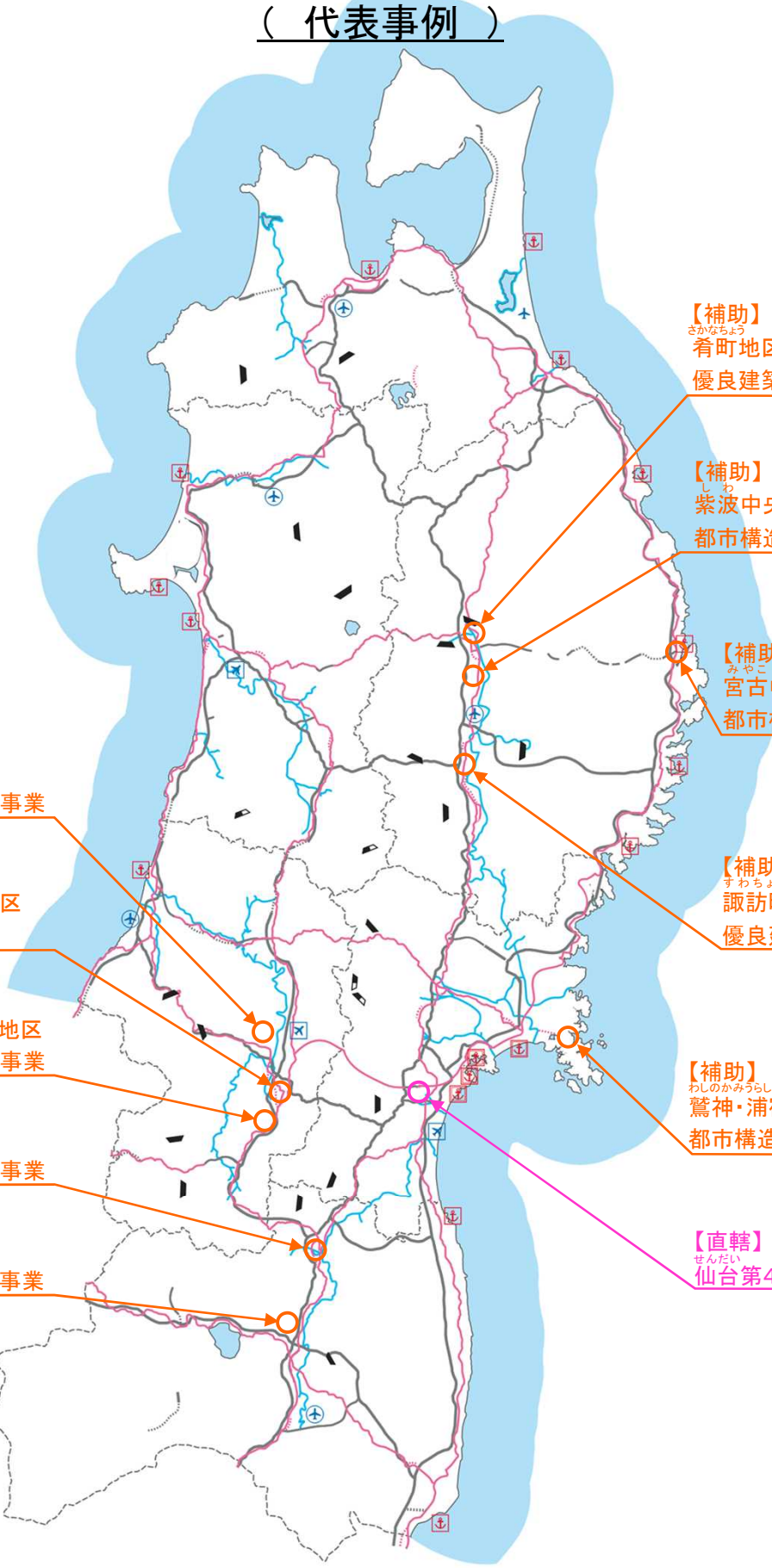
※都市及び下水道事業については、主な新規事業化箇所を掲載

【主な新規事業化箇所位置図】
（　代表事例　）



凡例
河川事業
道路事業

【主な新規事業化箇所位置図】
（　代表事例　）



【補助】
肴町（さかなちょう）地区
優良建築物整備事業

【補助】
紫波（しわ）中央駅周辺地区
都市構造再編集中支援事業

【補助】
宮古（みやこ）中央拠点地区
都市構造再編集中支援事業

【補助】
諏訪（すわ）町一丁目地区
優良建築物整備事業

【補助】
鷲神・浦宿（わしのかみうらしゅく）地区
都市構造再編集中支援事業

【直轄】（P30）
仙台（せんだい）第4合同庁舎改修事業

【補助】
真室川（まむろがわ）駅前地区
都市構造再編集中支援事業

【補助】
七日町（なぬかまち）第1ブロック西地区
優良建築物整備事業

【補助】（P39）
かみのやま温泉駅周辺地区
都市構造再編集中支援事業

【補助】
中心市街地地区
都市構造再編集中支援事業

【補助】
大山（おおやま）地区
都市構造再編集中支援事業

凡例
都市・住宅事業
営繕事業

凡例
- 一級河川（直轄管理区間）
- （管理）（建設中）直轄ダム
- （供用中）（事業中）高規格道路
- （供用中）（事業中）一般国道（直轄管理区間）
- 拠点空港
- 国際拠点港湾
- 地方管理空港
- 重要港湾
- 共用空港

鰺ヶ沢町事業間連携下水道事業

R7： 529百万円

完成予定：R9

新規	青森県西津軽郡鰺ヶ沢町	下水道	補助

【事業の概要】
令和4年8月9日からの大雨により氾濫した中村川において、河川管理者である青森県が実施している河川改修事業による外水氾濫対策と連携し、内水氾濫の防止・軽減を図るため、雨水ポンプ場を整備します。



【整備効果】
令和4年8月豪雨と同規模の降雨に対して、市街地における床上浸水被害の解消が図られます。



▲ ①浸水被害状況（国道101号）



▲ ②浸水被害状況（JR鰺ヶ沢駅周辺）

【令和7年度の事業内容】
上富田雨水ポンプ場、蒲生雨水ポンプ場の整備および測量、用地補償を実施します。

国道7号　青森7号交通安全対策（門外交差点改良）		R7：30百万円 開通予定：ー	
新規	青森県弘前市	道路	直轄

【事業の概要】
　弘前市郊外に位置する当交差点は、カーブ区間の途中にあるため右折時に対向車を確認しづらく、右折事故が発生しています。このため、右折レーンの位置をずらして対向直進車両を見えやすくします。





▲右折時に対向車の視認が悪い状態

【令和7年度の事業内容】
　調査設計を実施します。

国道104号　長苗代地区電線共同溝		R7：　15百万円 開通予定：ー	
新規	青森県八戸市	道路	直轄

【事業概要】
　長苗代地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。





▲ 国道１０４号の電柱状況

【令和7年度の事業内容】
　調査設計を実施します。

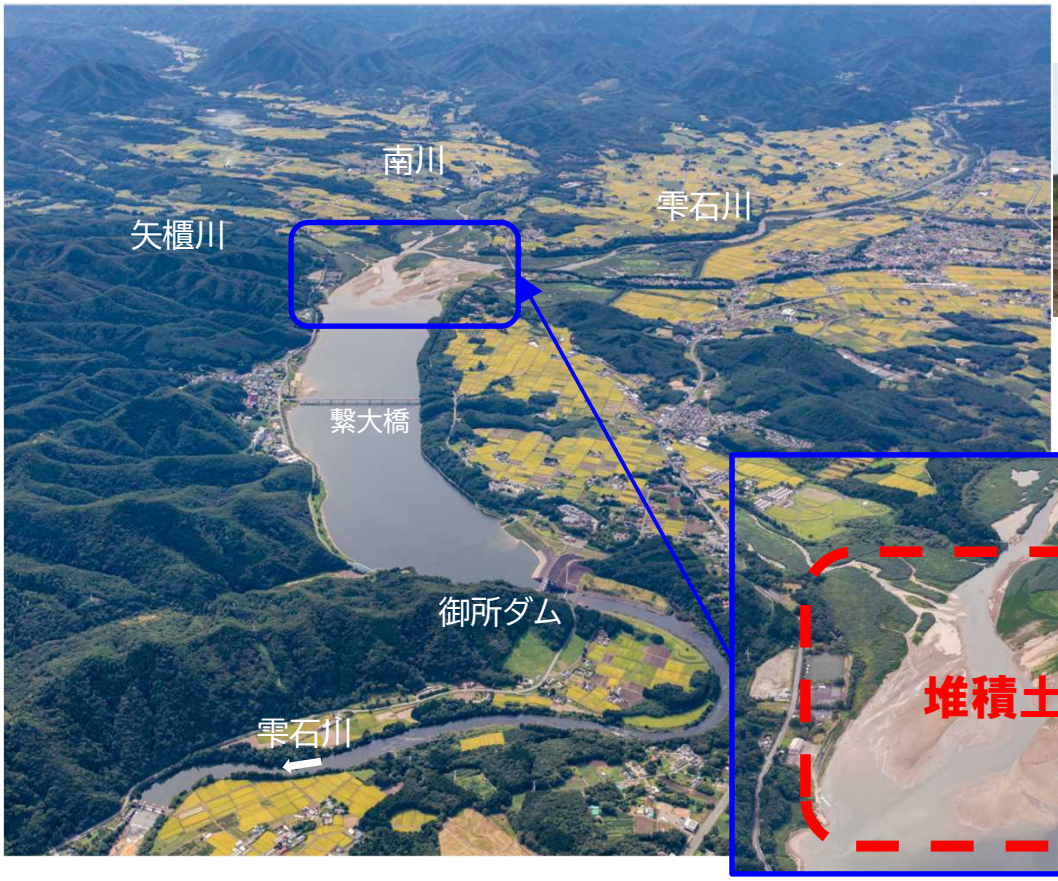
北上川水系　御所ダム堰堤改良事業

R7：　40百万円

完成予定：ー

新規	岩手県岩手郡雫石町	河川（ダム）	直轄

【事業の概要】
　洪水調節容量内の堆積土砂を集中的に除去するとともに、恒久対策として、ストックヤード等の各種施設整備を図ることで、貯水池機能の回復及び維持管理の効率化を図ります。

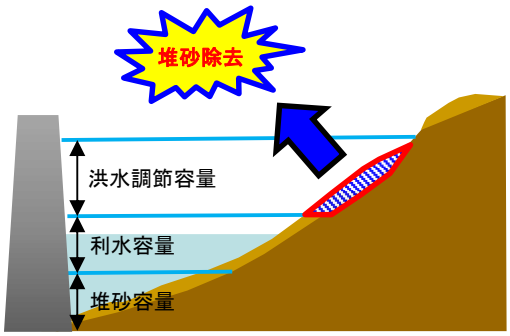




▲掘削状況



【整備効果】
　洪水調節容量内の堆積土砂除去を実施することで、ダムの貯水池機能（洪水調節容量）を回復させ、ダム下流域の氾濫の防止・被害軽減効果の確実な発揮を図ります。
　恒久対策として、ストックヤード等の整備を行うことにより、貯水池機能の早期回復のみならず、中長期的な維持管理の効率化を図ります。



▲堆砂対策イメージ

【令和7年度の事業内容】
　調査設計を実施します。

八幡平山系直轄砂防事業（ハトコロ沢堰堤）

R7：893百万円※

完成予定：R10

新規	岩手県岩手郡雫石町	河川（砂防）	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】

雫石川（竜川）水系ハトコロ沢における不安定土砂流出に起因する土石流等に対し、砂防堰堤整備により下流域への土砂流出を抑制し、早期に地域の安全性向上を図ります。



▲ハトコロ沢土砂流出状況（H25）

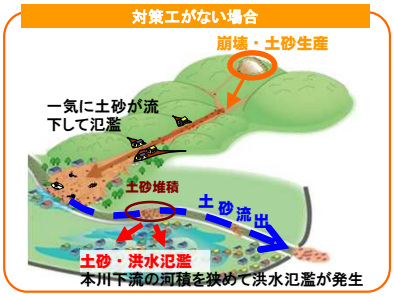


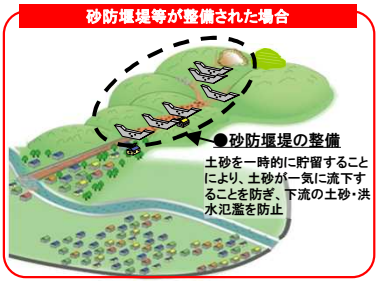
【整備効果】

ハトコロ砂防堰堤の整備により、土砂流出を抑制し、下流域における土砂・洪水氾濫被害の軽減を図ります。



▲ ハトコロ沢砂防堰堤　完成イメージ





【令和7年度の事業内容】

用地取得を実施します。

国道45号　岩手45号交通安全対策 （高浜歩道・自転車通行空間整備）		R7：15百万円 開通予定：ー	
新規	岩手県宮古市	道路	直轄

【事業の概要】
　宮古市郊外に位置する当区間は、歩道幅員が狭小かつ国道の歩道が一部未設置のため非常に危険な状況となっています。歩道と自転車通行空間整備を行い、歩行者・自転車利用者の安全を確保します。





▲歩道の中抜け区間を歩く歩行者

【令和7年度の事業内容】
　調査設計を実施します。

阿武隈川水系　阿武隈川丸森地区かわまちづくり

R7：115百万円※

完成予定：R15

新規	宮城県丸森町	河川	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】

阿武隈川丸森地区では、阿武隈川を軸としたエリアの一体感の創出および回遊性の向上を図るため、管理用通路や親水護岸等の整備を実施します。



【整備内容】	
国土交通省	管理用通路、親水護岸 等
丸森町	拠点施設、案内看板 等

【整備効果】

丸森町と連携した水辺整備を進めることにより、賑わいのある水辺空間を創出し、地域の観光振興・地域活性化にも期待されます。



▲整備イメージ



▲整備イメージ

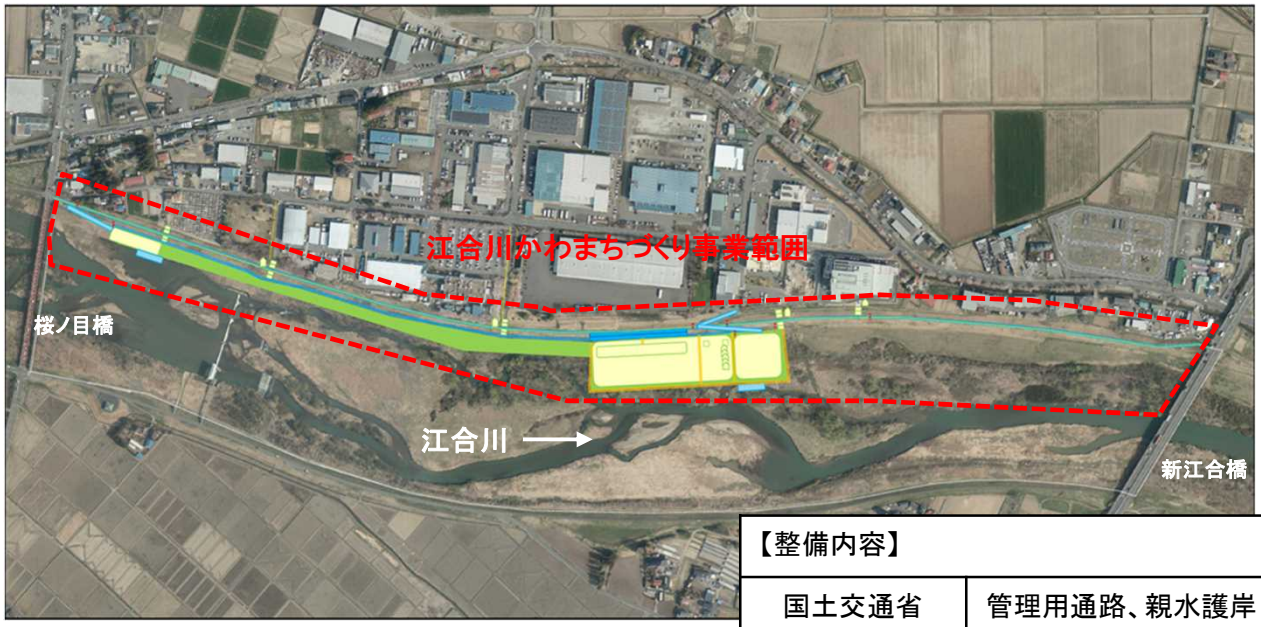
【令和7年度の事業内容】

測量、施設設計、親水護岸を実施します。

北上川水系　江合川かわまちづくり		R7：169百万円※ 完成予定：R16	
新規	宮城県大崎市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】
　江合川地区では、地域の活性化や交流人口の拡大を図るため、管理用通路や親水護岸等の整備を実施します。



【整備内容】	
国土交通省	管理用通路、親水護岸 等
大崎市	芝生広場、案内看板 等

【整備効果】
　大崎市と連携した水辺整備を進めることにより、賑わいのある水辺空間を創出し、地域住民の交流促進、地域活性化にも期待されます。



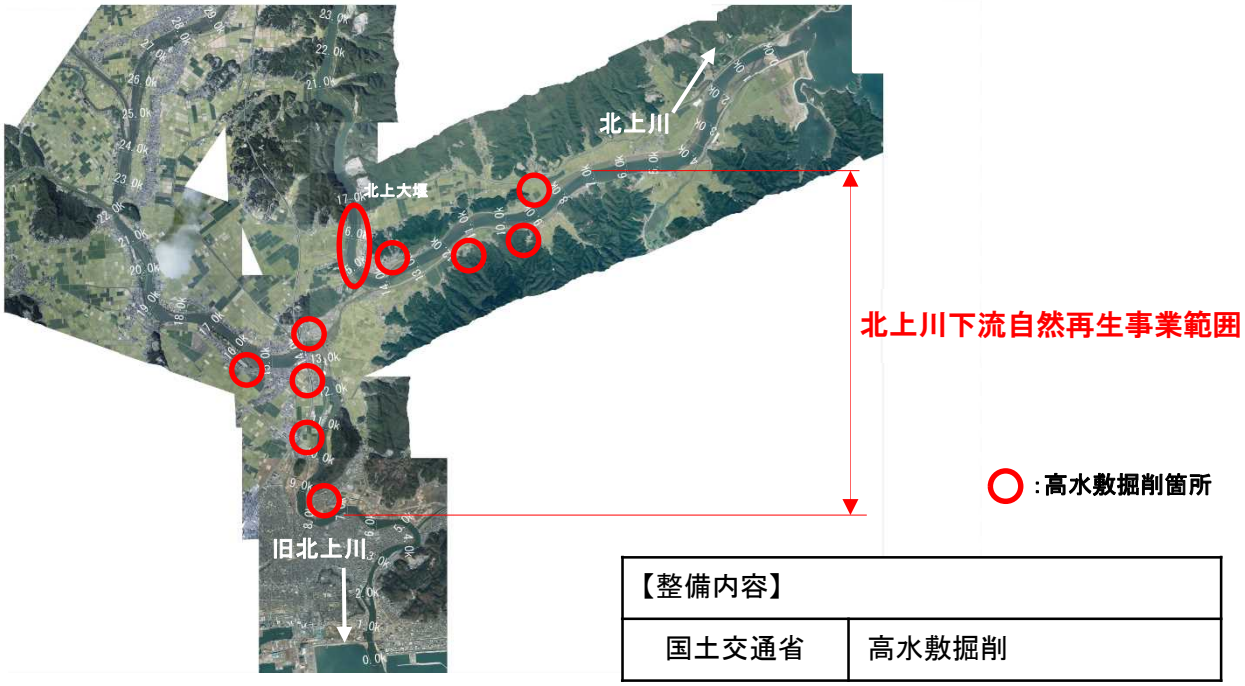
▲整備イメージ

【令和7年度の事業内容】
　測量、施設設計を実施します。

北上川水系　北上川下流自然再生事業		R7：169百万円※	
		完成予定：R26	
新規	宮城県石巻市	河川	直轄

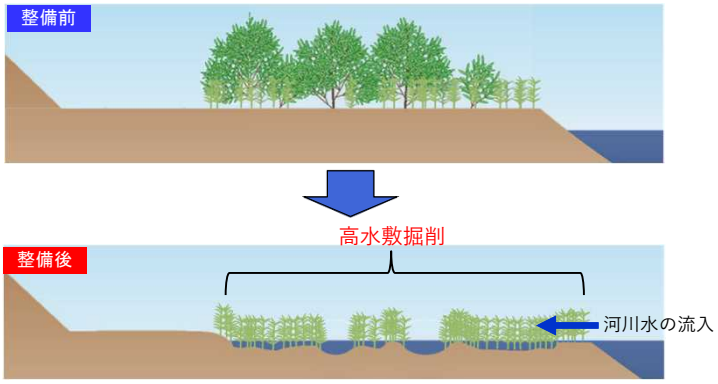
※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】
北上川下流自然再生では、東日本大震災以前(H23)に北上川下流が本来持っていたヨシ原を基盤とする河川環境の保全・再生・創出を図るため、高水敷掘削を実施します。



【整備内容】	
国土交通省	高水敷掘削

【整備効果】
北上川下流の自然再生事業を行うことにより、東日本大震災以前のヨシ原の状態まで面積を回復することが期待されます。



▲整備イメージ(高水敷掘削)

【令和7年度の事業内容】
測量、環境調査を実施します。

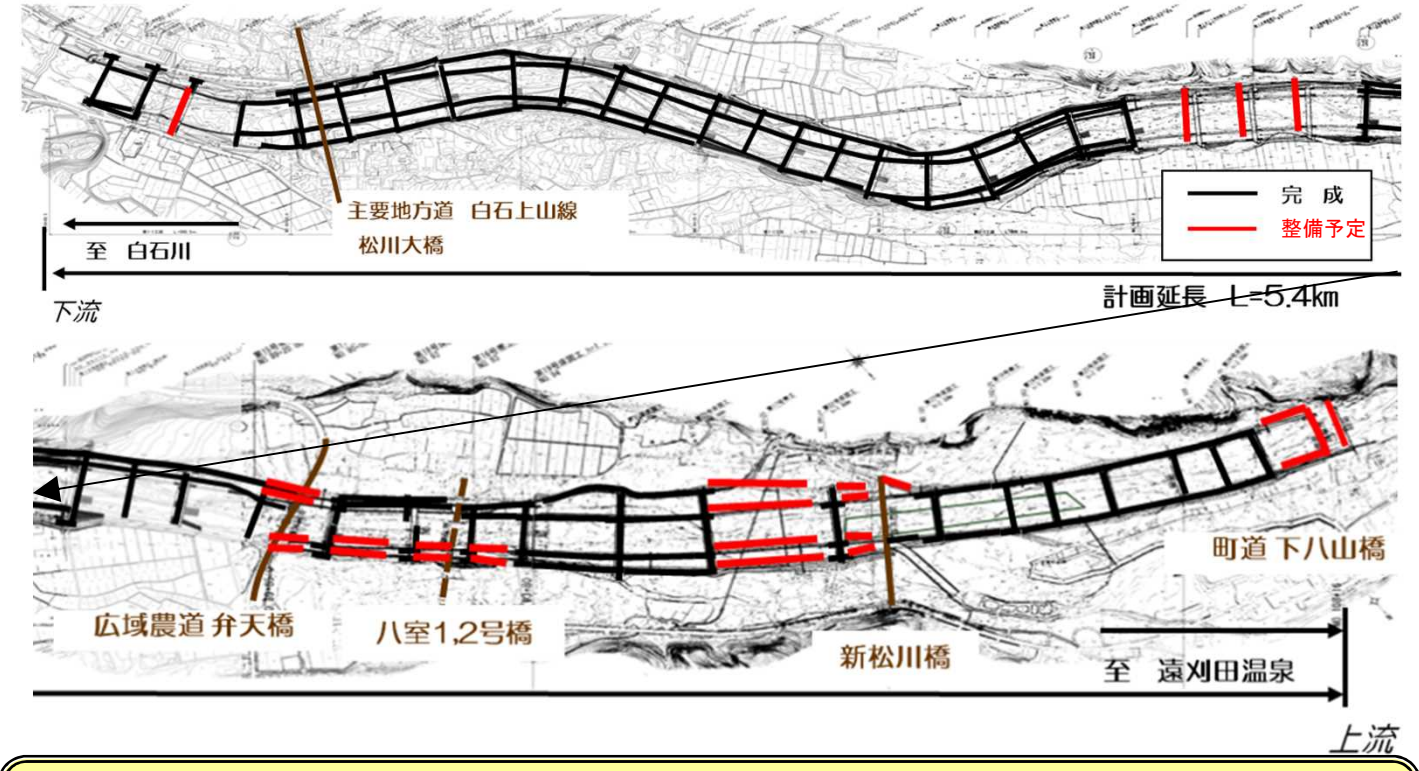
松川大規模特定砂防等事業

R7： 446百万円

完成予定：R10

新規	宮城県刈田郡蔵王町	河川（砂防）	補助

【事業の概要】
大雨などの出水により火山性堆積物を含んだ土石流が発生した場合、県道や人家に甚大な被害を及ぼす恐れがあることから、床固め工等を整備し、早期に地域の安全性向上を図ります。



【整備効果】
床固め工等の整備により、土砂流出を抑制し、下流域における土石流による土砂・洪水氾濫被害の軽減を図ります。

平成元年8月の被災状況



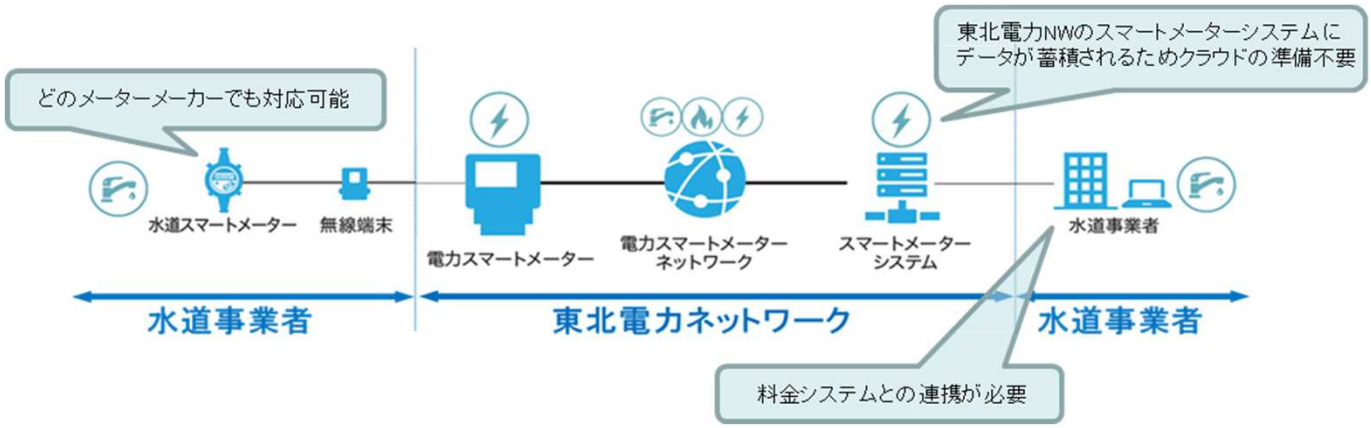
保全人家、県道白石上山線



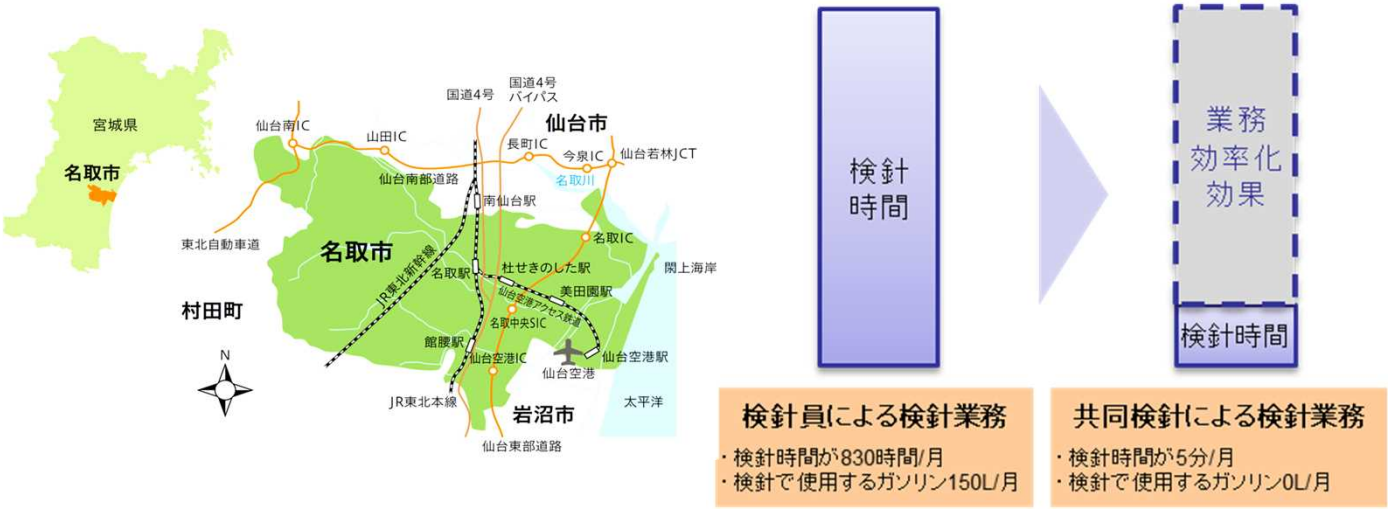
【令和7年度の事業内容】
床固工・護岸工の整備を実施します。

スマート水道メーター導入事業（上下水道DX推進事業）		R7： 119百万円 完成予定：R12	
新規	宮城県名取（なとり）市	上水道	補助

【事業の概要】
電力スマートメーターネットワークを活用した共同検針により、業務効率化及び漏水早期発見によるお客様サービスの向上を図ります。



【整備効果】
　検針員による検針業務にひと月当たり830時間要していましたが、共同検針による遠隔検針の場合、ひと月当たり5分に短縮することができます。
　また、漏水の早期発見により、水道使用量減免費用の削減及びお客様負担額の軽減が図られます。



【令和7年度の事業内容】
スマート水道メーターを導入を実施します。

仙台（せんだい）第4合同庁舎整備事業

R7：－
完成予定：R9

新規	宮城県仙台（せんだい）市	営繕	直轄

【事業概要】
　災害発生時の災害応急対策活動の拠点として必要な電力を確保するため、受変電設備及び自家発電設備の改修工事を実施します。





▲仙台第4合同庁舎



▲既存受変電設備

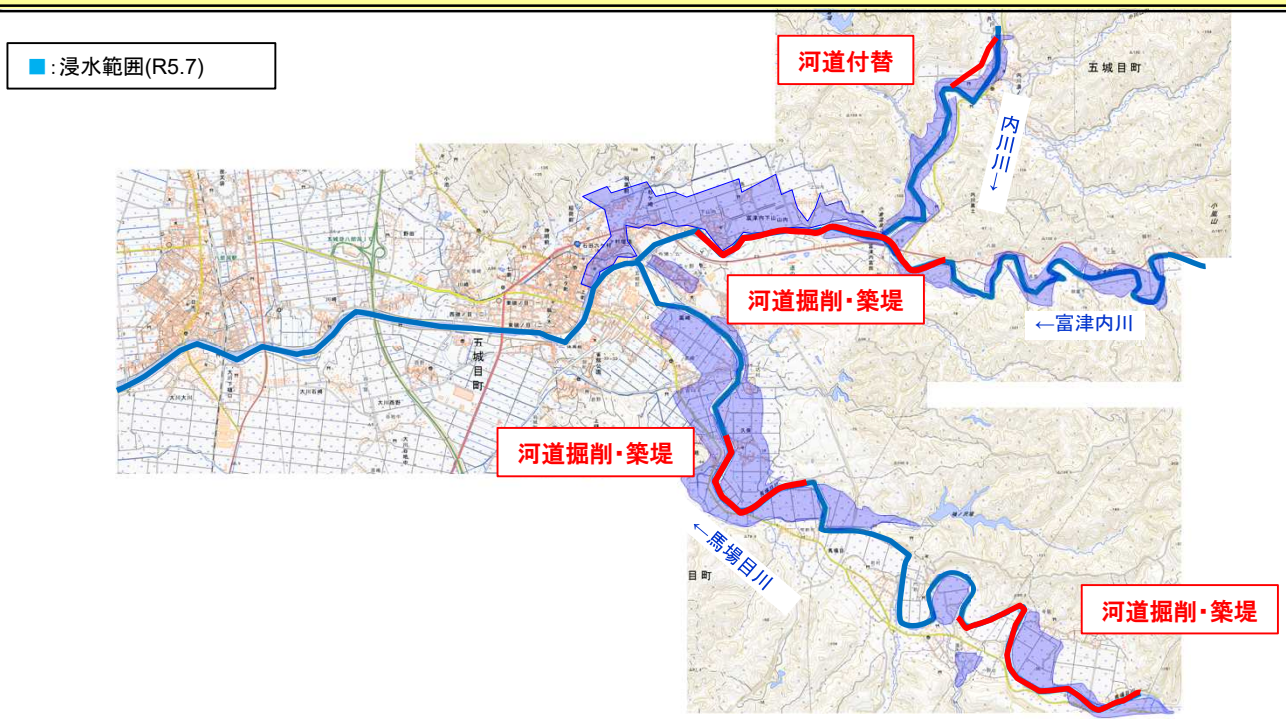
【令和7年度の事業内容】
　受変電設備及び自家発電設備の改修工事を実施します。

馬場目川外大規模特定河川事業

R7： 750百万円
完成予定：R15

新規	秋田県南秋田郡五城目町	河川	補助

【事業の概要】
馬場目川水系馬場目川、富津内川及び内川川は、令和5年7月豪雨による洪水被害により甚大な被害が発生したことから、河道掘削、築堤、河道付替等を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。



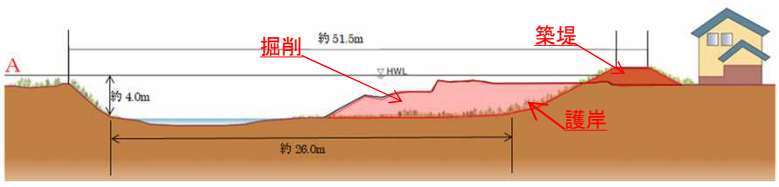
※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度予算の事業範囲のみを示すものではありません。

【整備効果】
河道掘削、輪中提、河道付替等により令和5年7月豪雨で被災した家屋等の浸水被害を防止します。



▲浸水被害状況

標準横断図



▲事業実施のイメージ（河道掘削）

【令和7年度の事業内容】
河道掘削、用地補償を実施します。

向能代地区　水道総合地震対策事業（重要施設配水管）		R7：　30百万円 完成予定：R11	
新規	秋田県能代市	上水道	交付金

【事業の概要】
上下水道耐震化計画で、地震の際に断水が発生する恐れがあり、向能代地区等の重要給水施設に位置づけている配水管の耐震化を行います。



【整備効果】
　配水管の耐震化を推進することで、避難所等の重要施設への水道水の安定供給が図られます。



▲ 配水管敷設状況

【令和7年度の事業内容】
　配水管の調査設計及び向能代地区の重要給水施設へつながる配水管の更新工事を実施します。

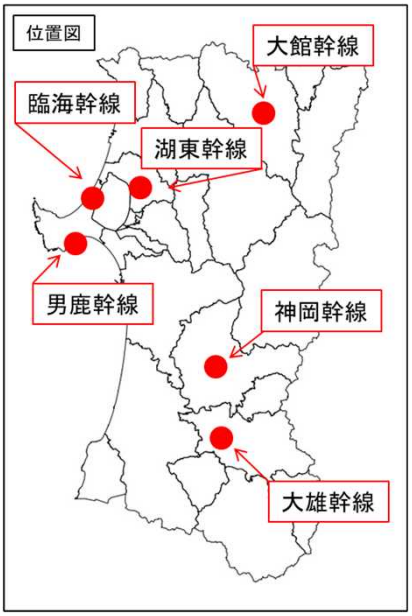
秋田県下水道基幹施設耐震化事業

R7： 270百万円

完成予定：R11

新規	秋田県男鹿市、三種町、大館市、大仙市、横手市	下水道	補助

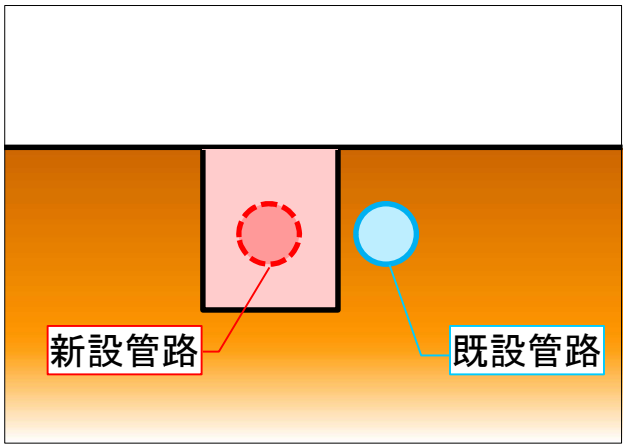
【事業の概要】
秋田県流域下水道において、下水道機能が失われると広範囲かつ長期的に幹線管路の影響が及ぶため、基幹施設の耐震化を実施します。





▲ 比詰川水管橋（男鹿幹線）

【整備効果】
幹線管路の2条化を行い、基幹施設の耐震化を向上させることで、大規模地震等の発生時における汚水処理への影響の軽減を図ります。



▲ 管路2条化の施工イメージ図



▲ 管路2条化の施工状況

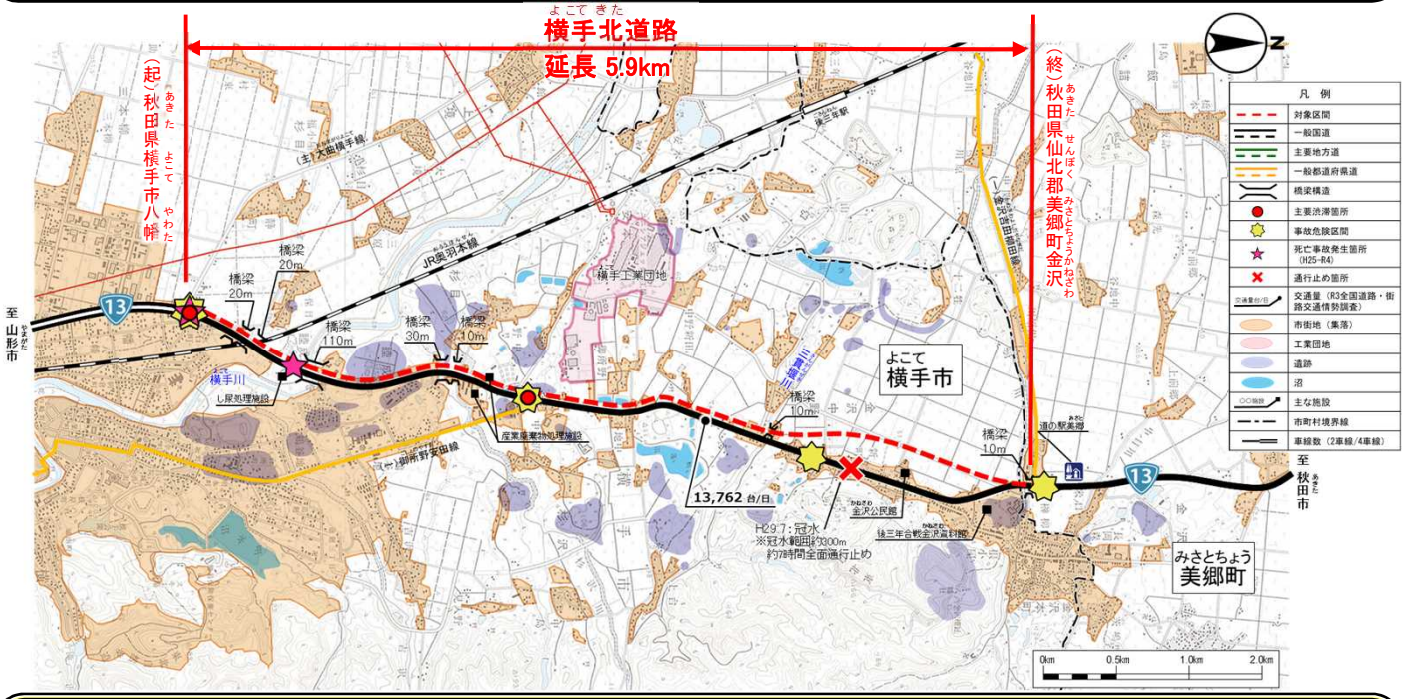
【令和7年度の事業内容】
男鹿幹線の水管橋耐震化及び、臨海幹線、湖東幹線、神岡幹線、大雄幹線、大館幹線の管路2条化を実施します。

国道13号　横手北道路

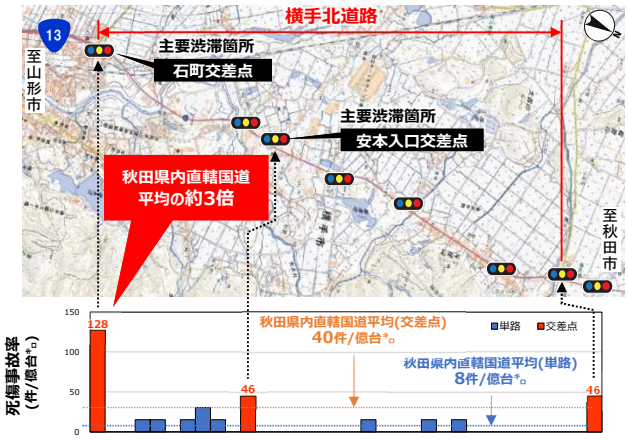
R7：50百万円	
開通予定：ー	

新規	秋田県横手市八幡～秋田県仙北郡美郷町金沢	道路	直轄

【事業の概要】
　横手北道路は特に冬期の走行環境を改善するとともに、安定した救急医療活動と円滑な物流活動の支援を目的とするバイパス及び現道拡幅事業です。



【整備効果】
〇走行環境の改善により、交通の安全性が向上します。
〇交通渋滞の緩和により、救急医療活動、物流活動を支援します。



▲評価対象区間の事故発生状況



▲国道13号の
堆雪時の渋滞状況



▲国道13号の
堆雪時のすれ違い状況

【令和7年度の事業内容】
　調査設計を実施します。

国道13号　秋田13号交通安全対策（古川添交差点改良）		R7：20百万円 開通予定：ー	
新規	秋田県秋田市	道路	直轄

【事業の概要】
　秋田市街地に位置する当交差点は、下り線流入部に右折レーンが2車線あり、対向直進車両の視認性が悪く衝突事故が発生しています。このため、右折レーンの位置をずらして対向直進車両を見えやすくします。





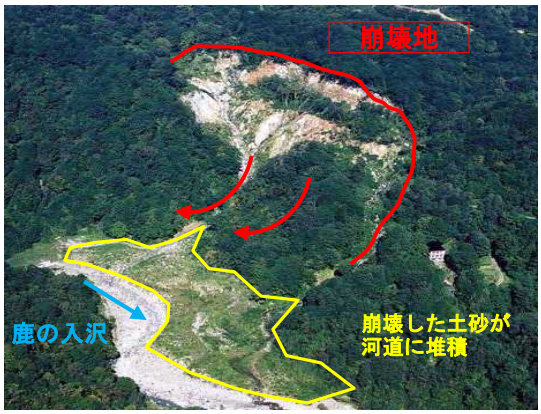
▲右折時に対向車の視認が悪い状態

【令和7年度の事業内容】
　調査設計を実施します。

最上川水系直轄砂防事業（喜助沢南砂防堰堤）		R7：2,454百万円※	
		完成予定：－	
新規	山形県最上郡戸沢村	河川（砂防）	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】
最上川水系(角川流域)には多数の崩壊箇所があり、不安定な土砂等が残存するなど災害の危険性が高いことから、砂防堰堤整備により下流域への土砂流出を抑制し、早期に地域の安全性向上を図ります。



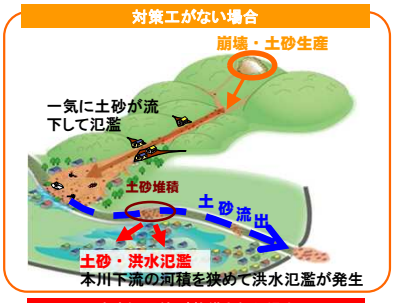
▲角川流域 鹿の入沢で発生した崩壊（H6）

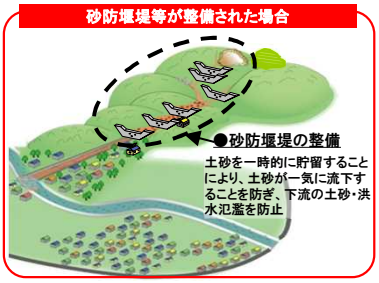


【整備効果】
喜助沢南砂防堰堤の整備により、土砂流出を抑制し、下流域における土砂・洪水氾濫被害の軽減を図ります。



▲ 喜助沢南第5砂防堰堤　完成イメージ

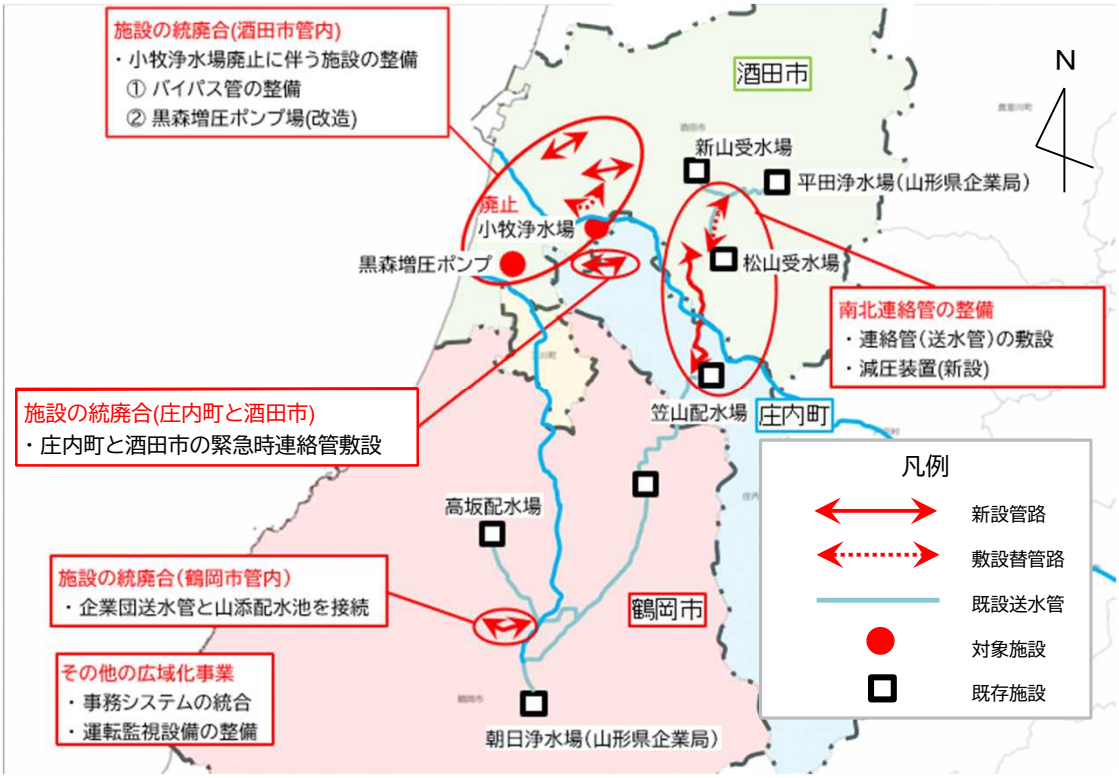




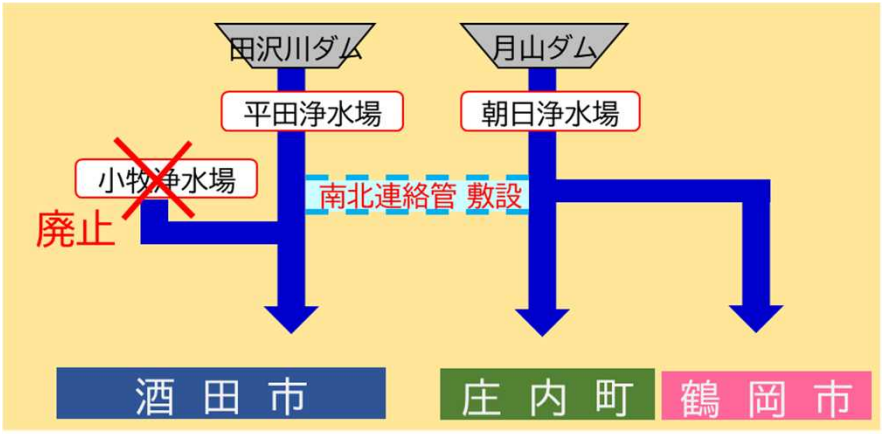
【令和7年度の事業内容】
用地取得を実施します。

庄内圏域水道事業　運営基盤強化推進事業（広域化）		R7：97百万円 完成予定：R16	
新規	山形県鶴岡市、酒田市、庄内町	上水道	交付金

【事業の概要】
市町の浄水場間を連結する連絡管の敷設を行うことで安定した水の供給を図ります。



【整備効果】
連絡管整備による施設稼働の効率化及び水運用の安定化、効率化による供給単価の抑制（値上げ幅の抑制）を図ります。



▲　整備イメージ

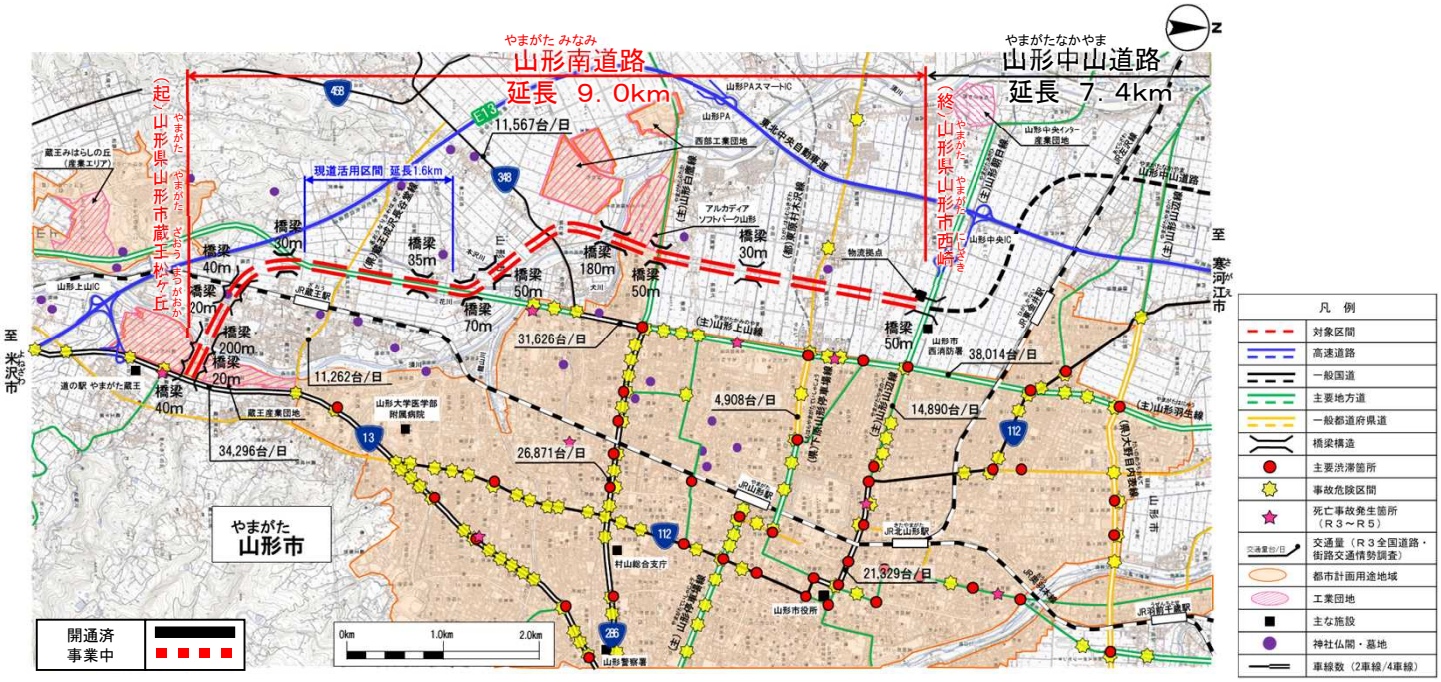
【令和7年度の事業内容】
各市町の事務システムの統合等を実施します。

国道112号　山形南道路（やまがた みなみ）

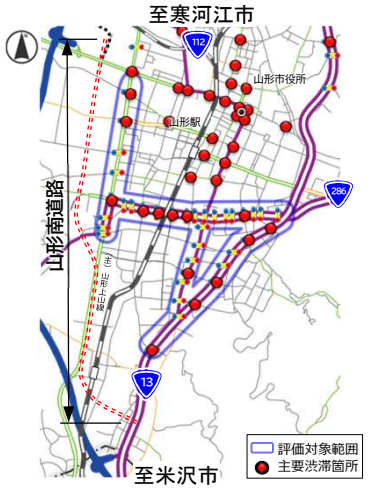
R7：50百万円	
開通予定：ー	

新規	山形県山形市蔵王松ケ丘（ざおう まつがおか）～山形市西崎（にしざき）	道路	直轄

【事業の概要】
　山形南道路は山形市内の交通渋滞を緩和し、交通の安全性向上や安定した救急医療活動と円滑な物流活動の支援を目的とするバイパス事業です。



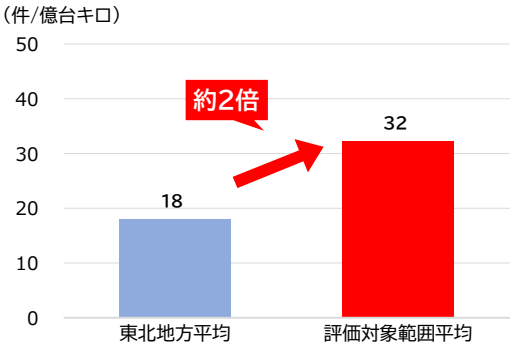
【整備効果】
〇交通渋滞の緩和により、交通の安全性が向上し、救急医療活動・物流活動を支援します。



▲山形市南部の主要渋滞箇所



▲国道112号の渋滞状況

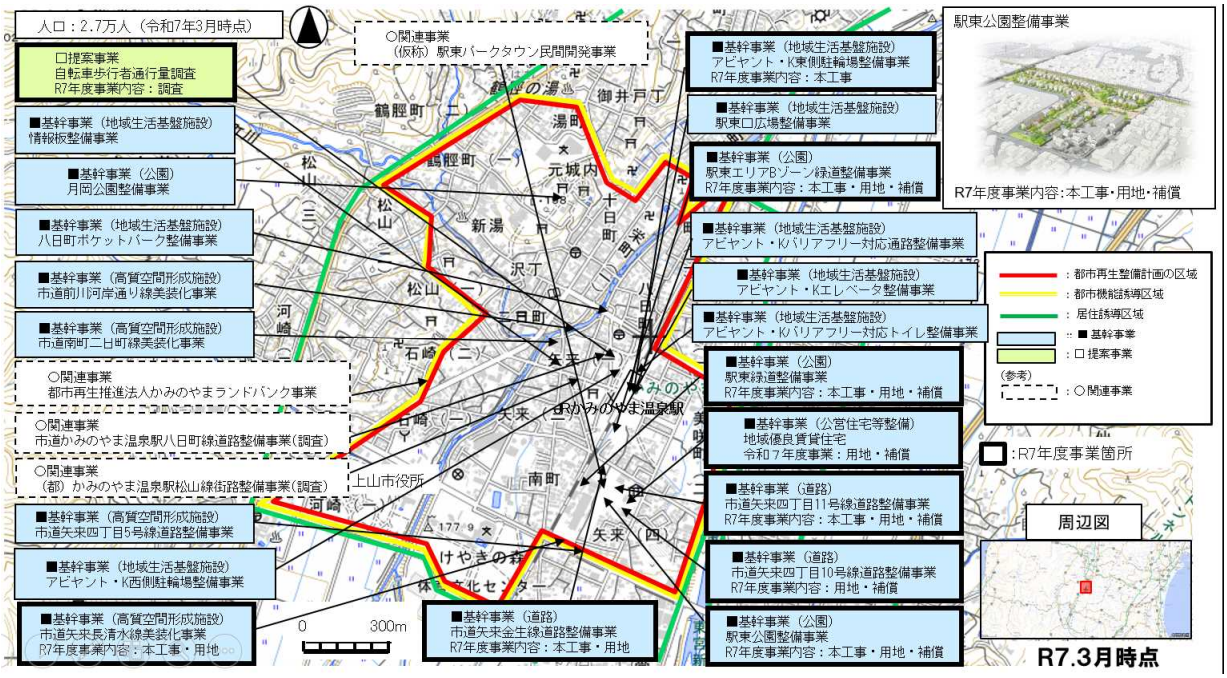


▲評価対象範囲の死傷事故率（単路部）

【令和7年度の事業内容】
　調査設計を実施します。

かみのやま温泉駅周辺地区　都市構再編集中支援事業		R7：1,153百万円 完成予定：R11	
新規	山形県上山市（かみのやま）	都市	補助

【事業概要】
　駅東エリアの低未利用地において、民間宅地開発と併せ道路公園等のデザイン性の高いエリアの整備を実施し、若者・子育て世代などから選ばれる魅力あるまちを目指します。駅西エリアでは、まちなかを訪れた人が居心地良く過ごせるまちとするため、快適な歩行空間や滞留空間を整備するなど、歩きたくなるまちを目指す。



【整備効果】
　駅東の低未利用地において、民間宅地開発と併せ道路公園等のデザイン性の高いエリアの整備を実施し定住人口が確保されます。駅東西のまちなかを訪れた人が居心地良く過ごせるまちとするため、快適な歩行空間や滞留空間が整備されます。


▲駅東公園・緑道事業


▲市道矢来金生線道路整備事業

【令和7年度の事業内容】
駅東公園・緑道整備事業や市道矢来金生線道路整備事業などの整備に着手します。

国道49号　福島49号交通安全対策 （富田地区車両停車帯設置）		R7：10百万円 開通予定：ー	
新規	福島県郡山市	道路	直轄

【事業の概要】
　郡山市街地に位置する当該箇所は、停車帯のないバス停であり、乗降中の停車を起因とした混雑の発生、後続車の追突事故が発生しています。このため、停車帯を設置し、安全で円滑な道路交通を確保します。





▲停車帯が無いため、追突事故が発生しやすい状況

【令和7年度の事業内容】
　用地買収を実施します。

6. 令和7年度完成・開通予定箇所

【主な完成・開通予定箇所一覧】

事業区分		事業名	県名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
上水道	交付金	樋の口浄水場 水道水源開発施設整備事業 （水道施設機能維持）	青森県	弘前市	R7	51	浄水場耐震化工事	P45
道路	補助	国道279号　横浜北バイパス	青森県	むつ市、 横浜町	R7	1,303	部分2車線開通 舗装工事	P46
住宅	補助	JR陸奥湊駅通り優良建築物等整備事業	青森県	八戸市	R7	480	調査設計 土地整備・工事	
住宅	補助	有畑団地整備事業	青森県	横浜町	R7	147	公営住宅整備	P47
河川	補助	南川大規模特定河川事業	岩手県	盛岡市	R7	333	護岸、函渠	P48
河川 （砂防）	補助	岩の目の沢事業間連携砂防等事業	岩手県	花巻市	R7	48	砂防堰堤	P49
道路	直轄	国道4号　北上拡幅	岩手県	北上市	R7	567	全線4車線開通 調査設計、支障物移転、舗装工事	P50
道路	直轄	国道46号　盛岡西バイパス	岩手県	盛岡市	R7	773	全線4車線開通 調査設計、舗装・ 道路附属物工事	P51
都市	補助	黒沢尻地区 都市構造再編集中支援事業	岩手県	北上市	R7	125	高質空間形成施設	
河川 （砂防）	直轄	阿武隈川水系（内川流域） 直轄特定緊急砂防事業（新川遊砂地）	宮城県	丸森町	R7	（　1,903　）	遊砂地整備	P52
河川	補助	渋井川大規模特定河川事業	宮城県	大崎市	R7	310	排水機場整備	P53
河川	交付金	旧笊川浸水対策重点地域緊急事業	宮城県	仙台市	R7	370	排水機場整備	
下水道	補助	丸森地区大規模雨水処理施設整備事業	宮城県	丸森町	R7	1,083	雨水幹線改修　等	P54
道路	直轄	国道108号　古川東バイパス	宮城県	大崎市	R7	130	全線2車線開通 調査設計、支障物移転、舗装・道路附属物工事	P55
道路	直轄	国道349号　丸森地区災害復旧事業	宮城県	丸森町	R7	－	全線2車線開通	P56
住宅	補助	河原町一丁目２番地区（Ａ街区） 優良建築物等整備事業	宮城県	仙台市	R7	174	調査設計 工事	
都市	補助	成田地区 都市構造再編集中支援事業	宮城県	富谷市	R7	2,047	誘導施設	P57
営繕	直轄	仙台合同庁舎改修事業	宮城県	仙台市	R7	3,258	耐震改修	

【主な完成・開通予定箇所一覧】

事業区分		事業名	県名	市町村名	完成予定 開通目標年度	事業費 （百万円）	事業内容	備考
上水道	交付金	仁井田浄水場 水道総合地震対策事業 （導水管・送水管耐震化）	秋田県	秋田市	R7	151	導・送水管の耐震化	P58
下水道	補助	古川流域大規模雨水処理施設整備事業	秋田県	秋田市	R7	5,381	雨水ポンプ場整備　等	P59
道路	直轄	国道7号　二ツ井今泉道路	秋田県	能代市～ 北秋田市	R7 （(仮)小繋IC～ (仮)今泉IC）	1,110	部分2車線開通 調査設計、用地買収、 支障物移転、改良・舗 装・道路附属物工事	P60
道路	直轄	国道7号　遊佐象潟道路	山形県 ～秋田県	遊佐町 ～にかほ市	R7 （(仮)小砂川IC～ 象潟IC） R8 （遊佐鳥海IC～ (仮)吹浦IC）	14,480	部分2車線開通 調査設計、用地買収、 支障物移転、改良・橋 梁・舗装・道路附属物 工事	P61
道路	直轄	国道13号　横堀道路	秋田県	湯沢市	R7	1,627	全線2車線開通 調査設計、 舗装・道路附属物工 事	P62
住宅	補助	千秋久保田町地区優良建築物等整備事業	秋田県	秋田市	R7	702	調査設計 工事	P63
河川	直轄	最上川中流　金打坊地区堤防整備事業	山形県	戸沢村	R7	（　503　）	築堤　等	P64
河川	直轄	赤川中流部河道掘削事業	山形県	三川町	R7	（　305　）	河道掘削　等	P65
都市	補助	山形市中心拠点地区 都市構造再編集中支援事業	山形県	山形市	R7	1,489	土地区画整理	P66
住宅	補助	小国町中央地区暮らし・にぎわい再生事業	山形県	小国町	R7	1,427	賑わい交流施設整備	
上水道	補助	平浄水場・法田ポンプ場 水道水源開発施設整備事業 （水道施設機能維持）	福島県	いわき市	R7	125	浄水場等浸水対策	P67
下水道	補助	大河原地区大規模雨水処理施設整備事業	福島県	郡山市	R7	206	雨水ポンプゲート整 備、場内整備　等	P68
公園	★ 直轄	国営追悼・祈念施設整備事業	福島県	浪江町	R7	4,028	管理棟建築工事等	P69
住宅	補助	郡山駅前一丁目第二地区 第一種市街地再開発事業	福島県	郡山市	R7	3,223	調査設計 土地整備 共同施設整備	P70

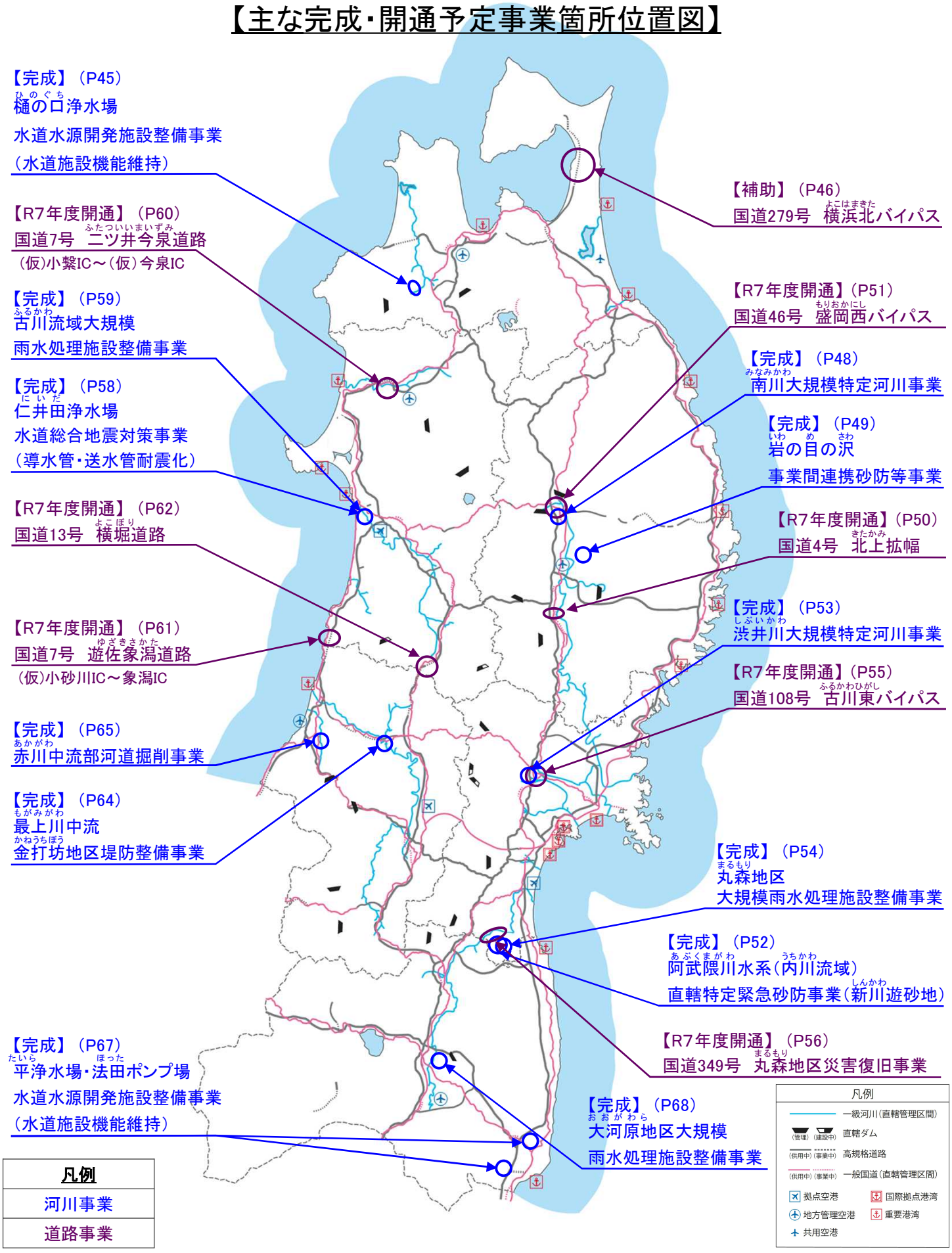
※事業費の（　）は、以下河川・水系単位の全体額
　阿武隈川水系、最上川中流、赤川

※交付金事業の事業費は国の意図する想定国費を本に記載した想定事業費であり、交付金計画への配分後の使途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない。

※上水道事業及び下水道事業については、主な箇所を掲載。

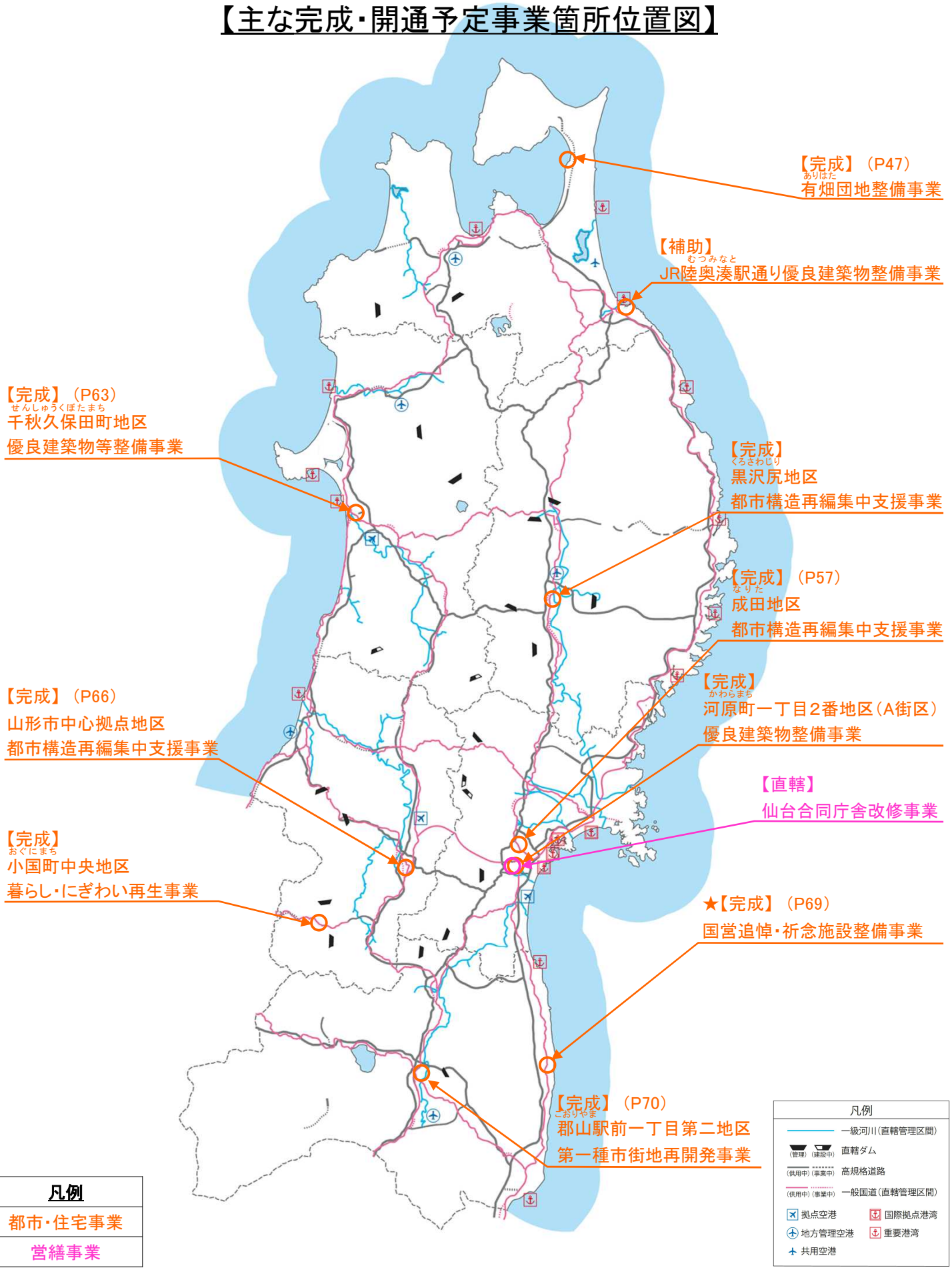
★の事業は、復興庁からの配分事業である。

【主な完成・開通予定事業箇所位置図】



凡例
河川事業
道路事業

【主な完成・開通予定事業箇所位置図】

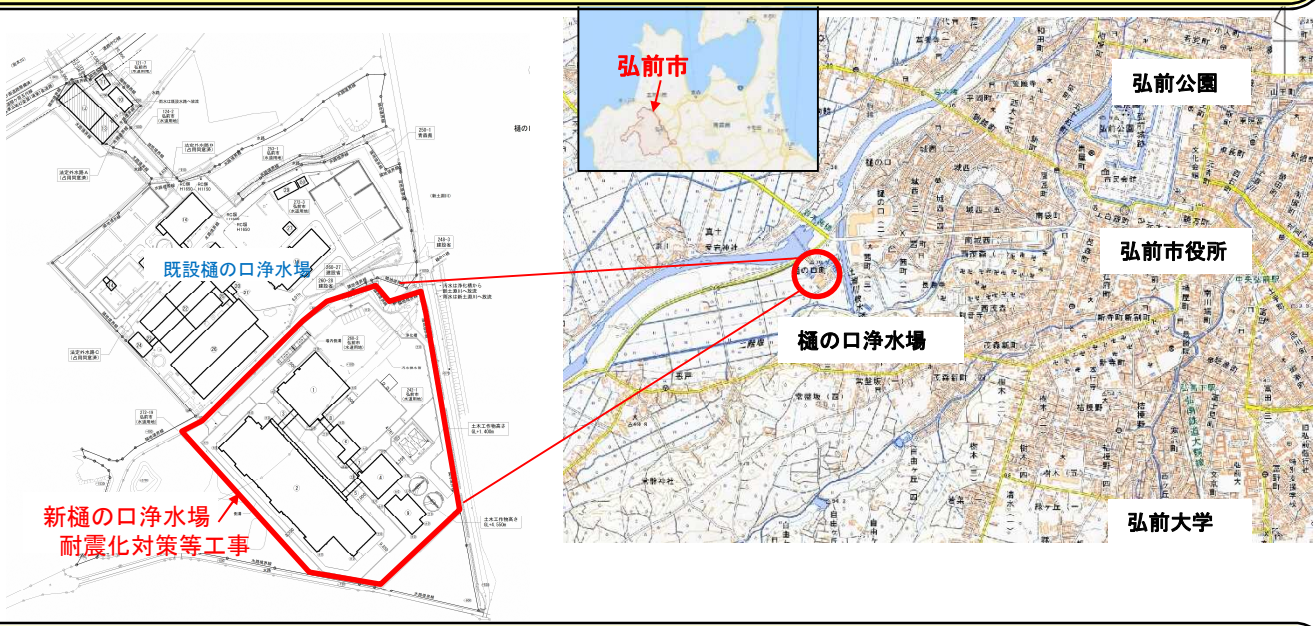


凡例
都市・住宅事業
営繕事業

樋の口浄水場　水道水源開発施設整備事業（水道施設機能維持）		R7：51百万円	
完成	青森県弘前市	上水道	交付金

【事業の概要】

樋の口浄水場は、耐震性能の不足や老朽化が顕著となっており、地震等災害が発生した際に、給水区域の約5割が断水する恐れがあるため、事業実施によって災害等による大規模かつ長期的な断水のリスク軽減を図ります。



【整備効果】

樋の口浄水場の耐震化が完了することにより、災害発生時においても給水区域への安定的な給水を行います。



▲ 新樋の口浄水場施工状況（R6）



▲ 新樋の口浄水場 完成予想図

【令和7年度の事業内容】

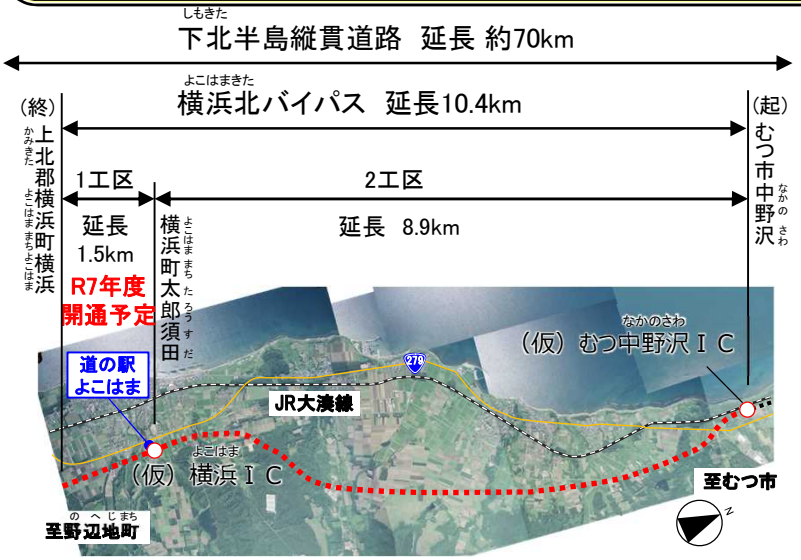
樋の口浄水場耐震化工事等を実施し、事業を完成させます。

国道279号　横浜北バイパス

R7：1,303百万円

部分開通	青森県上北郡横浜町	道路	補助

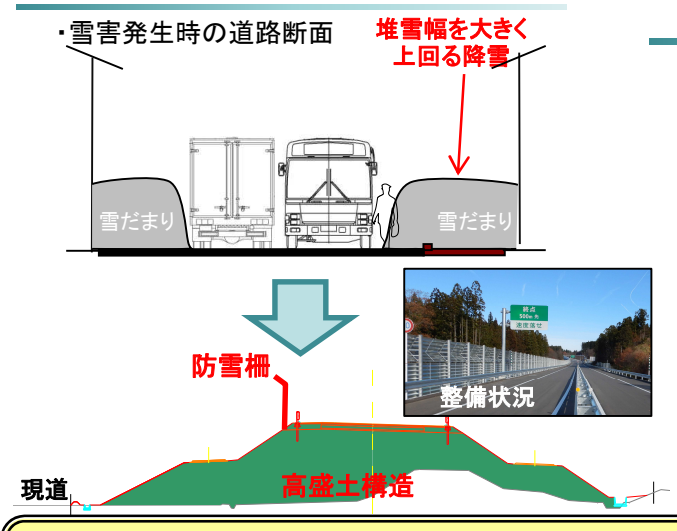
【事業概要】
国道279号 横浜北バイパスは、下北半島縦貫道路の一部を構成し、災害時の代替性を確保し、地域間の交流促進や産業発展等を支援するため、道路ネットワークの機能強化を推進します。





【整備効果】
〇冬期間でも安全安心な道路ネットワークが確保されます。
〇輸送時間短縮により、地域経済への寄与が期待されます。

●通行止めの要因となる吹きだまりや視程障害を抑制する



●輸送時間短縮により、下北半島の生鮮食品を高鮮度で全国やアジア圏へ出荷可能となるほか、出漁操業時間が増えることで水揚げ量の増加が期待される



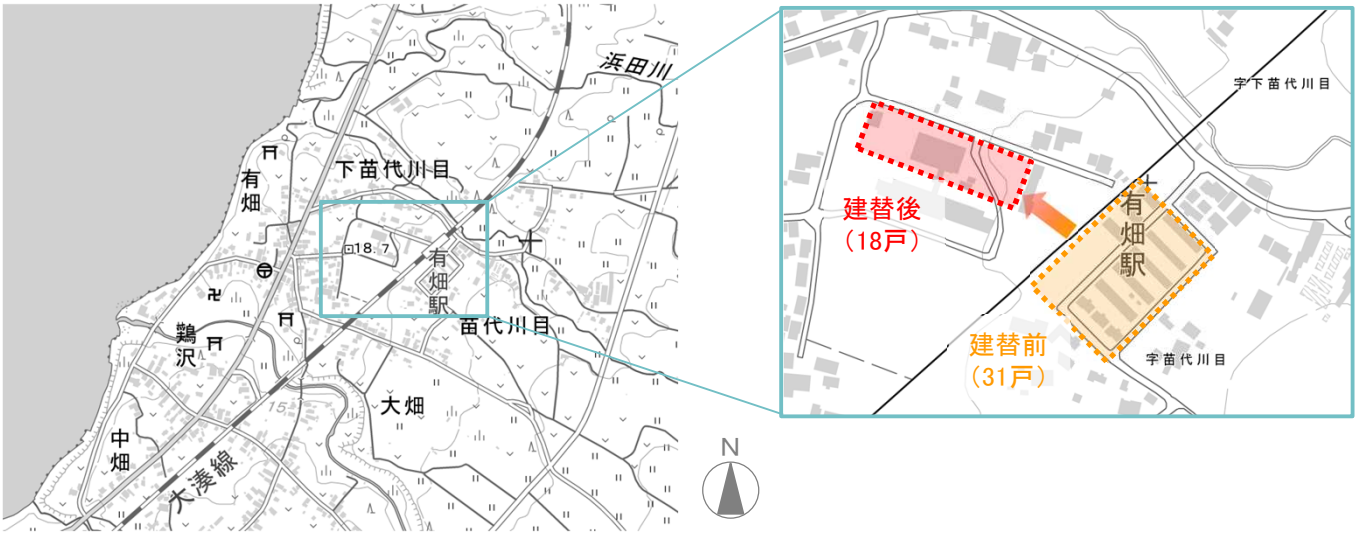
【令和7年度の事業内容】
舗装工事等を実施し、1工区を部分開通させます。

有畑（ありはた）団地整備事業

R7： 147百万円

完成	青森県横浜（よこはま）町	住宅	補助

【事業概要】
耐震性能を満たしておらず、かつ老朽化（築43～53年）が進み、居住環境の質が低下している公営住宅の建替えを行います。これにより、適正な改善を推進すると共に、安心・安全な住環境の実現及び災害に強いまちづくりを目指します。



【整備効果】
公営住宅を建替えすることにより、日常の生活空間である住宅が安心・安全でかつ快適である住環境を創出します。



▲既設公営住宅の状況



▲完成イメージ

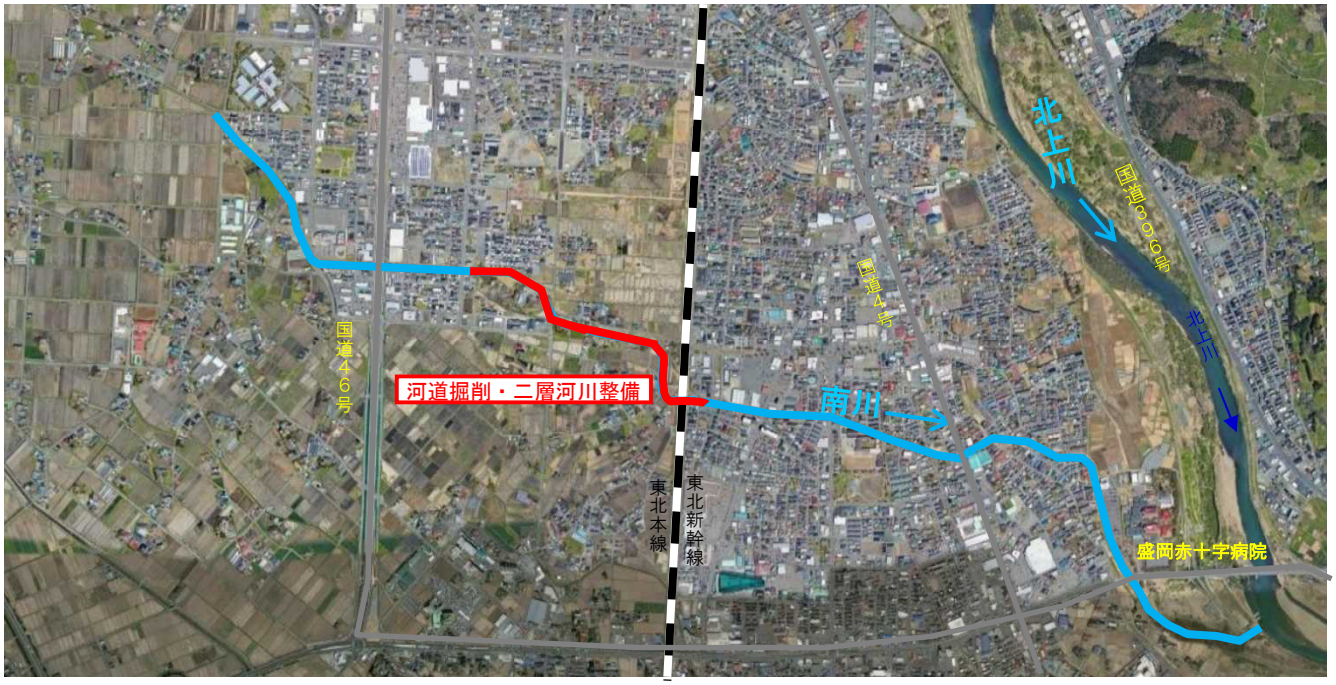
【令和7年度の事業内容】
公営住宅の建築工事を実施します。

南川（みなみかわ）大規模特定河川事業

R7：333百万円

完成	岩手県盛岡（もりおか）市	河川	補助

【事業の概要】
北上川水系南川は、平成14年7月洪水等による被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間において、河道掘削、二層河川整備等を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

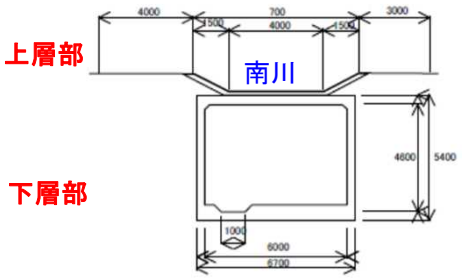


※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

【整備効果】
河道掘削、二層河川整備により、平成14年7月豪雨で被災した家屋等の浸水被害を防止します。



▲豪雨による浸水被害状況



▲二層河川整備のイメージ

【令和7年度の事業内容】
護岸工、二層河川整備を実施し、事業を完成させます。

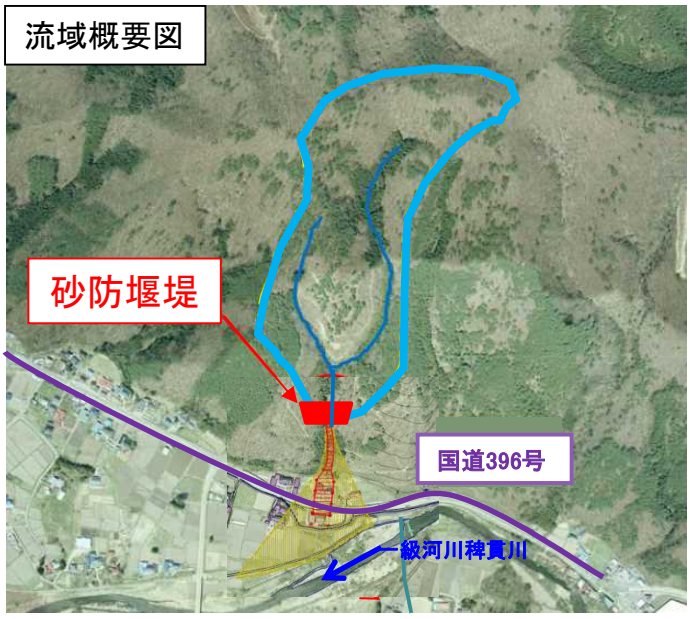
岩の目の沢事業間連携砂防等事業

R7：48百万円

完成	岩手県花巻市	河川（砂防）	補助

【事業概要】
大雨などの出水により不安定土砂が流出し、甚大な被害を及ぼす恐れがあることから、道路事業と連携した対策(砂防堰堤)により事業効果の早期発現を図り、地域の安全性向上を図ります。

流域概要図



平成25年8月被害状況



流域内倒木状況



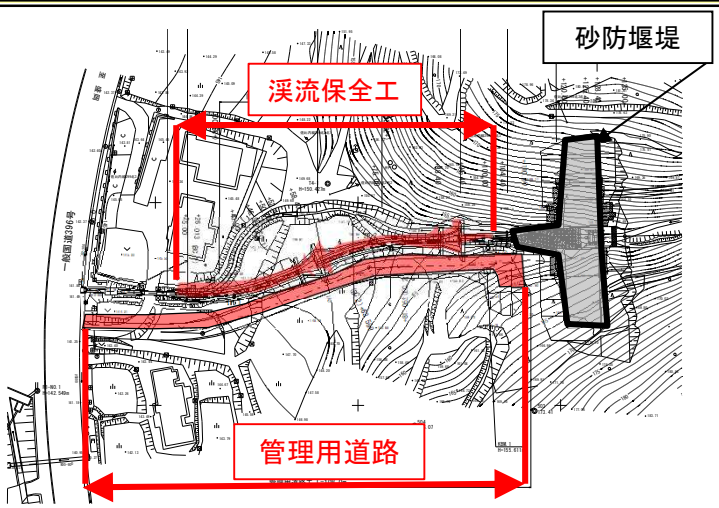


流域内渓岸侵食状況

【整備効果】
砂防堰堤の整備により、土砂流出を抑制し、国道や人家、下流域における土砂災害の軽減を図ります。

工事実施状況





【令和7年度の事業内容】
砂防堰堤工に係る管理用道路、渓流保全工の整備を実施し、事業を完成させます。

国道4号　北上（きたかみ）拡幅

R7：567百万円

開通	岩手県北上（きたかみ）市	道路	直轄

【事業の概要】
　国道4号の北上市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的とする延長12．2kmの4車線拡幅事業です。





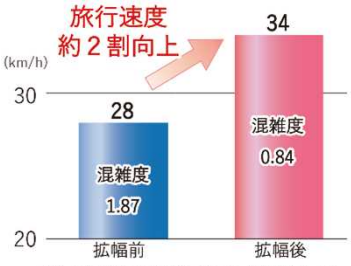
▲国道4号　北上拡幅の整備状況

【整備効果】
○交通混雑の緩和・交通事故の減少が期待されます。
○救急搬送の迅速性・安全性を確保し地域医療の支援が期待されます。
○部品輸送や製品出荷時、通勤時における円滑な交通により地域産業の活性化を支援します。

▼2車線区間の朝の交通状況

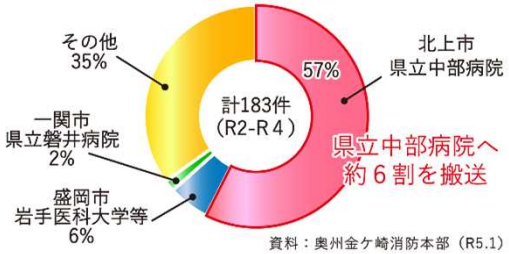


▼開通済み区間の旅行速度の変化



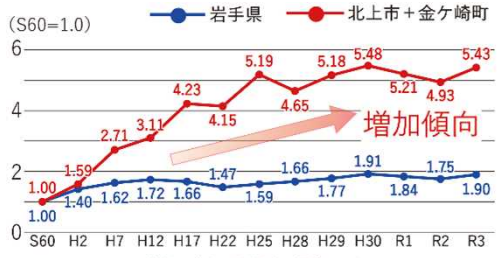
資料：全国道路・街路交通情勢調査（H9、H27）より

▼金ケ崎地域から管外への救急搬送



資料：奥州金ケ崎消防本部（R5.1）

▼沿線市町村の製造品出荷額等の推移



資料：各年工業統計・経済センサス

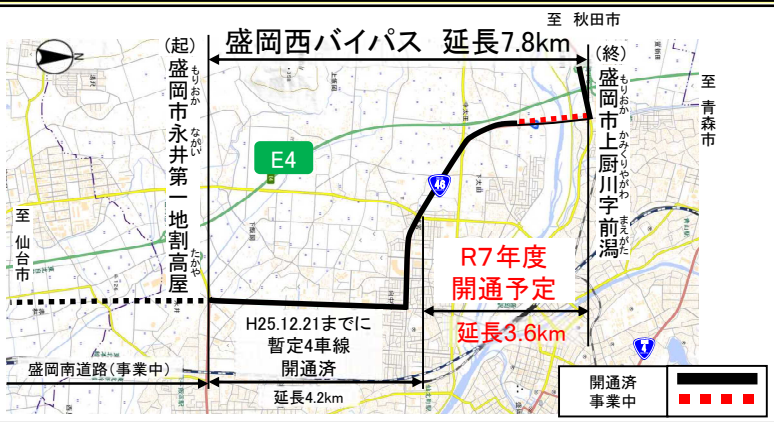
【令和7年度の事業内容】
　調査設計、支障物移転、舗装工事を実施し、全線4車線にて開通させます。

国道46号　盛岡西バイパス

R7：773百万円

開通	岩手県盛岡市	道路	直轄

【事業の概要】
　国道46号　盛岡西バイパスは、国道4号及び国道46号からバイパスへの交通転換により、盛岡都市圏の交通を円滑にし、都市環境を改善するなど都市機能を高めることを目的とする道路です。





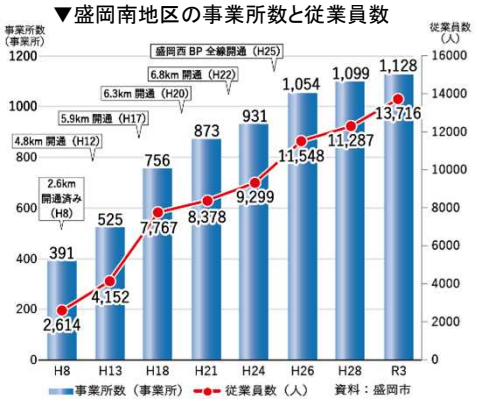
▲国道46号　盛岡西バイパスの整備状況

【整備効果】
〇交通混雑の緩和により利便性向上が期待されます。
〇走行性向上と渋滞の緩和により、円滑な救急医療支援が期待されます。
〇盛岡西バイパスの開通に伴い沿線の開発が進み、地域活性化を支援します。

▼西バイパス北口交差点（平日夕方の混雑状況）



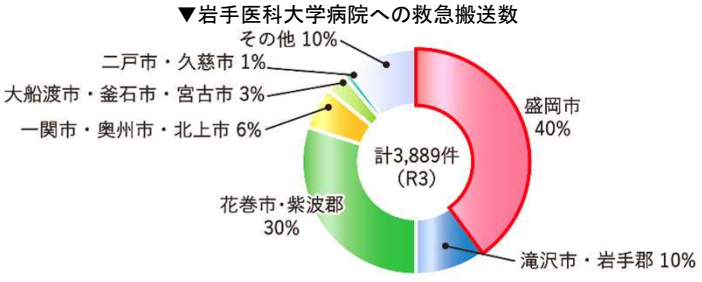
▼盛岡南地区の事業所数と従業員数



▼国道46号を利用する救急車両



▼岩手医科大学病院への救急搬送数



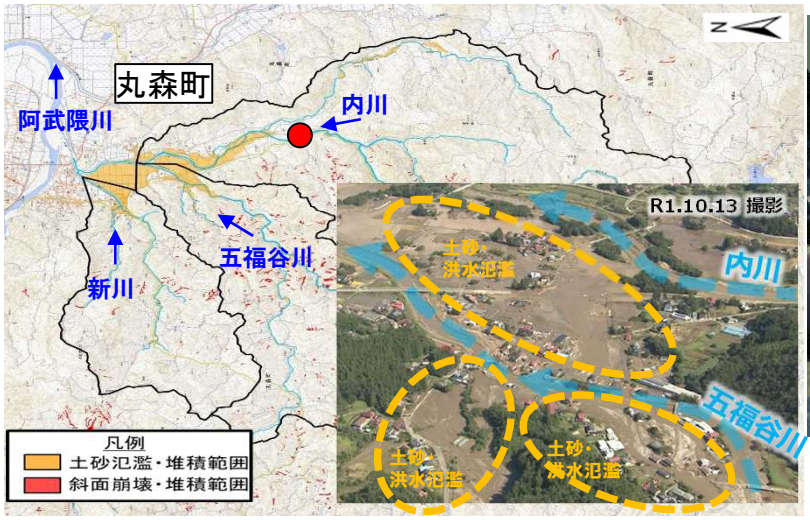
資料：岩手医科大学附属病院、R3 年度

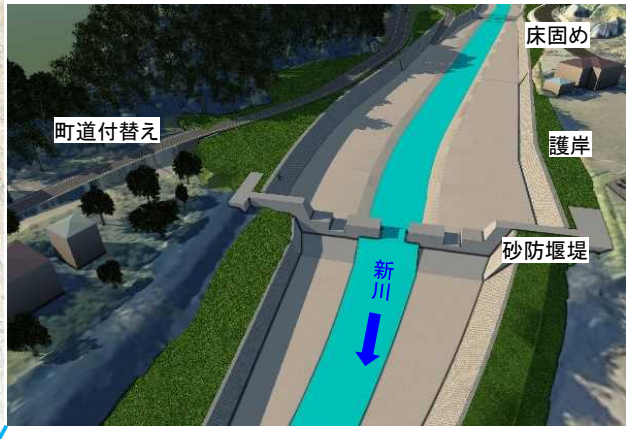
【令和7年度の事業内容】
　調査設計、舗装・道路附属物工事を実施し、全線4車線にて開通させます。

阿武隈川水系（内川流域） 直轄特定緊急砂防事業（新川遊砂地）		R7：1,903百万円※	
完成	宮城県伊具郡丸森町	河川（砂防）	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

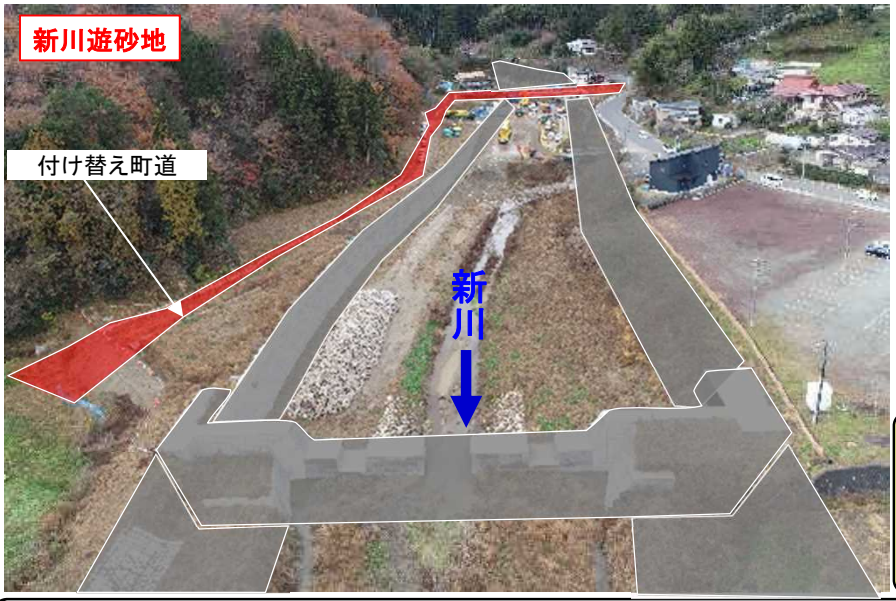
【事業の概要】
阿武隈川水系内川流域では、令和元年東日本台風により土砂・洪水氾濫が発生したため、早期復旧に向けて緊急的に遊砂地等の整備を行うことにより、地域の安全性向上を図ります。



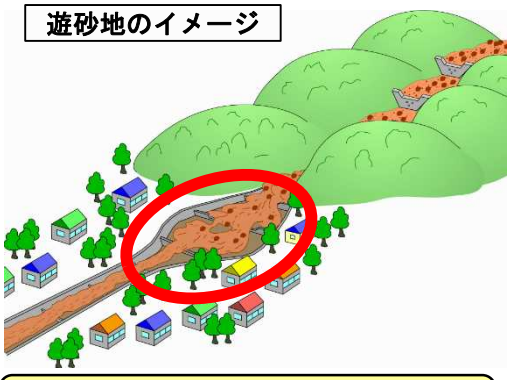


▲ 新川遊砂地イメージパース

【整備効果】
土砂洪水氾濫から、県道45号、県道101号、高等学校などを保全します。



遊砂地のイメージ



谷出口の広い川幅を持つ地形を利用して上流から流下する土砂や洪水を分散させて威力を弱め、土砂等を下流に安全に流下させます。また、扇状地特有の流路変動を防止します。

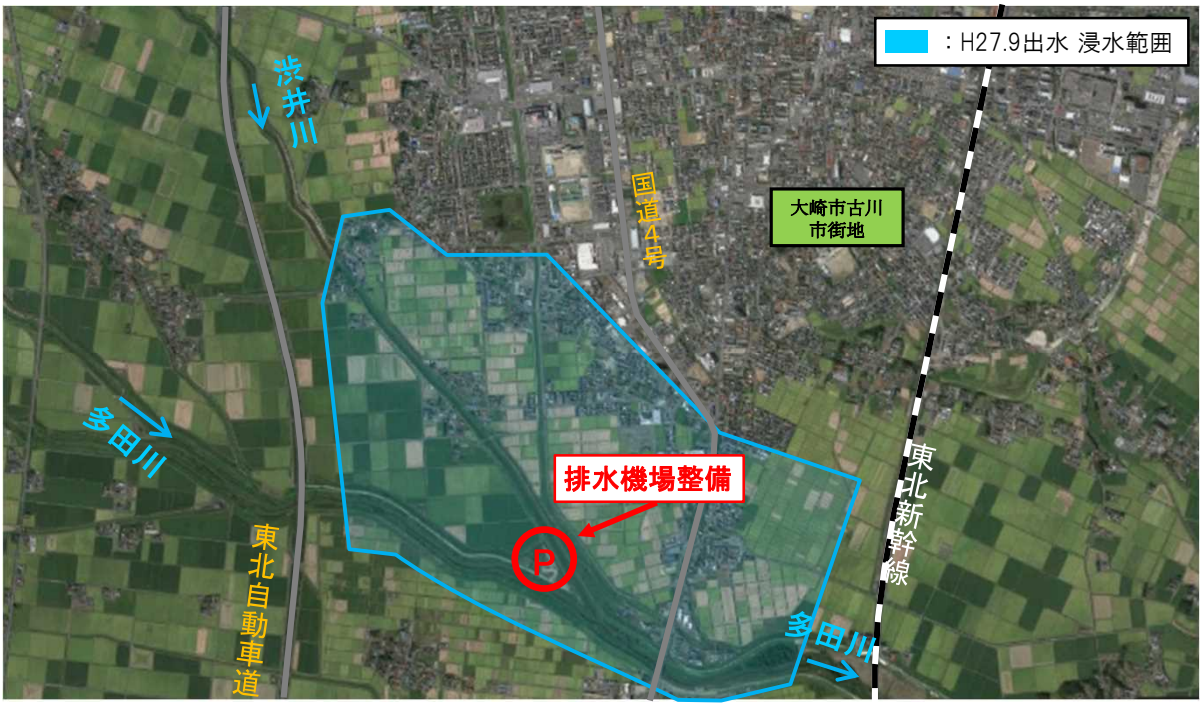
【令和7年度の事業内容】
遊砂地の整備を実施し、遊砂地を完成させます。。

渋井川（しぶいかわ）大規模特定河川事業

R7：310百万円

完成	宮城県大崎（おおさき）市	河川	補助

【事業の概要】
　鳴瀬川水系渋井川は、平成27年関東・東北豪雨等による洪水で甚大な浸水被害が発生したことから、排水機場の整備を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

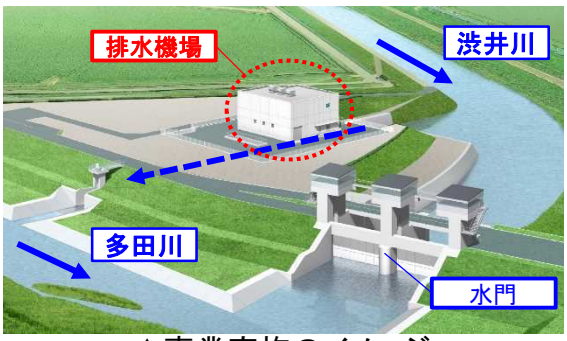


※図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度予算の事業範囲のみを示すものではありません。

【整備効果】
　排水機場の整備により平成27年関東・東北豪雨等で被災した家屋等の浸水被害を防止します。



▲豪雨による浸水被害状況



▲事業実施のイメージ

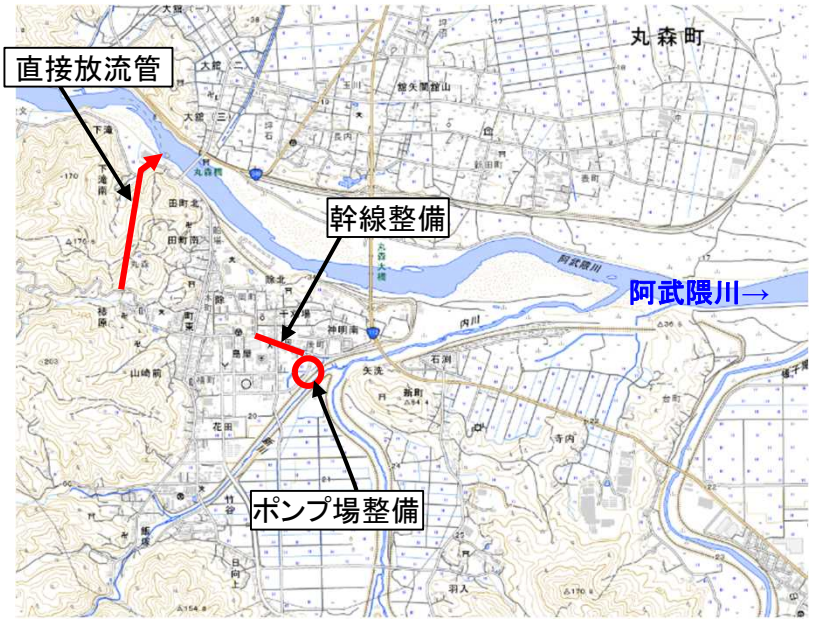
【令和7年度の事業内容】
　排水機場整備を実施し、事業を完成させます。

丸森（まるもり）地区大規模雨水処理施設整備事業

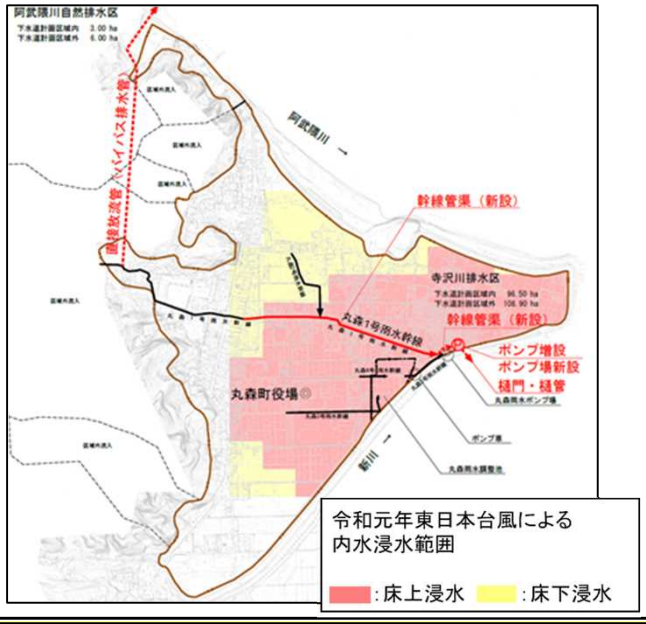
R7：1,083百万円

完成	宮城県伊具（いぐ）郡丸森町（まるもりまち）	下水道	補助

【事業の概要】
令和元年東日本台風の降雨により、内水浸水により雨水ポンプが機能停止し、床上・床下浸水被害が発生したため、雨水ポンプ増設、直接放流管等の整備を行い、床上・床下浸水被害の軽減を図ります。



【整備効果】
令和元年東日本台風と同規模の降雨に対して、床上・床下浸水被害を軽減します。





▲ 令和元年東日本台風による丸森町の被害状況

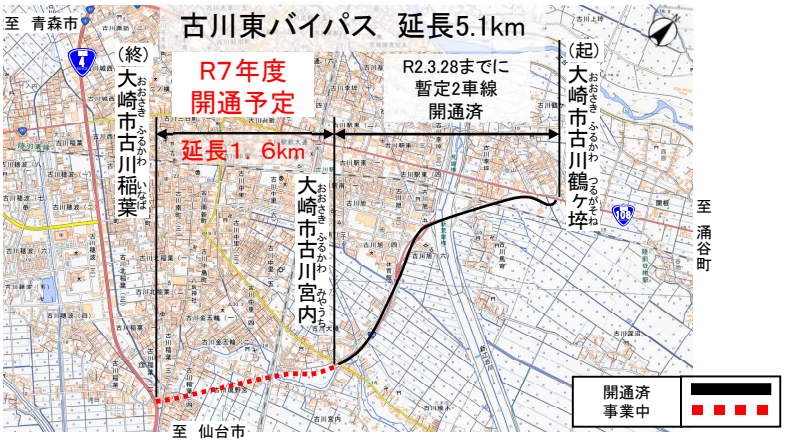
【令和7年度の事業内容】
雨水幹線改修等を実施し、事業を完成させます。

国道108号　古川東（ふるかわひがし）バイパス

R7：130百万円

開通	宮城県大崎（おおさき）市	道路	直轄

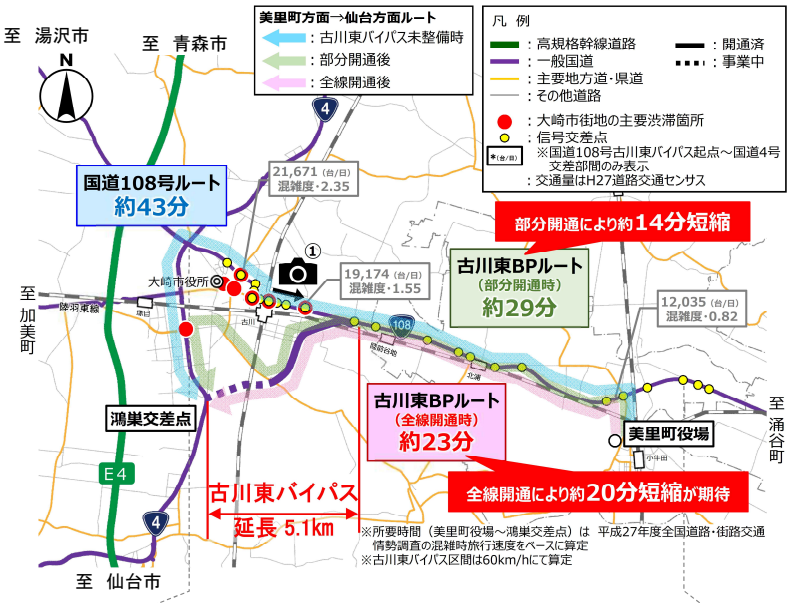
【事業の概要】
　国道108号の大崎市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とする道路です。





▲国道108号　古川東バイパスの整備状況

【整備効果】
〇古川東バイパスへの交通転換により、中心市街地の混雑緩和が期待されます。
〇地域産業の更なる振興、救急医療活動を支援します。





▲国道108号　古川東3丁目の道路混雑状況



▲国道108号　古川駅東1丁目を走る緊急車両

【令和7年度の事業内容】
　調査設計、支障物移転、舗装工事、道路附属物工事を実施し、全線2車線にて開通させます。

国道349号　丸森（まるもり）地区災害復旧事業

R7：ー

開通	宮城県伊具（いぐ）郡丸森町（まるもりまち）	道路	直轄

【事業概要】
　令和元年東日本台風により被災した宮城県丸森町内の「国道349号（宮城県管理）」については、国土交通省の直轄権限代行により災害復旧事業を進めています。特に被災の大きかった区間において、「山側への別ルート」での本復旧による再度災害の防止を推進します。





山側への別ルート整備状況

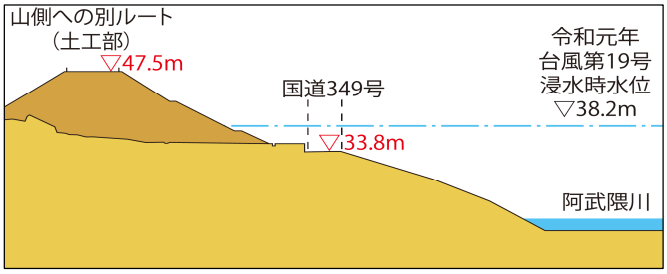
【整備効果】
　山側への別ルートの整備により、被災箇所や幅員狭小、線形不良箇所を回避し、再度災害防止による地域の安全・安心を確保します。


▲国道349号の被災状況
土石流が発生し、国道が閉塞（写真①）


国道349号の被災状況
路肩決壊（写真②）


国道349号の課題
幅員狭小・線形不良（写真③）

▼山側への別ルートを高台に整備



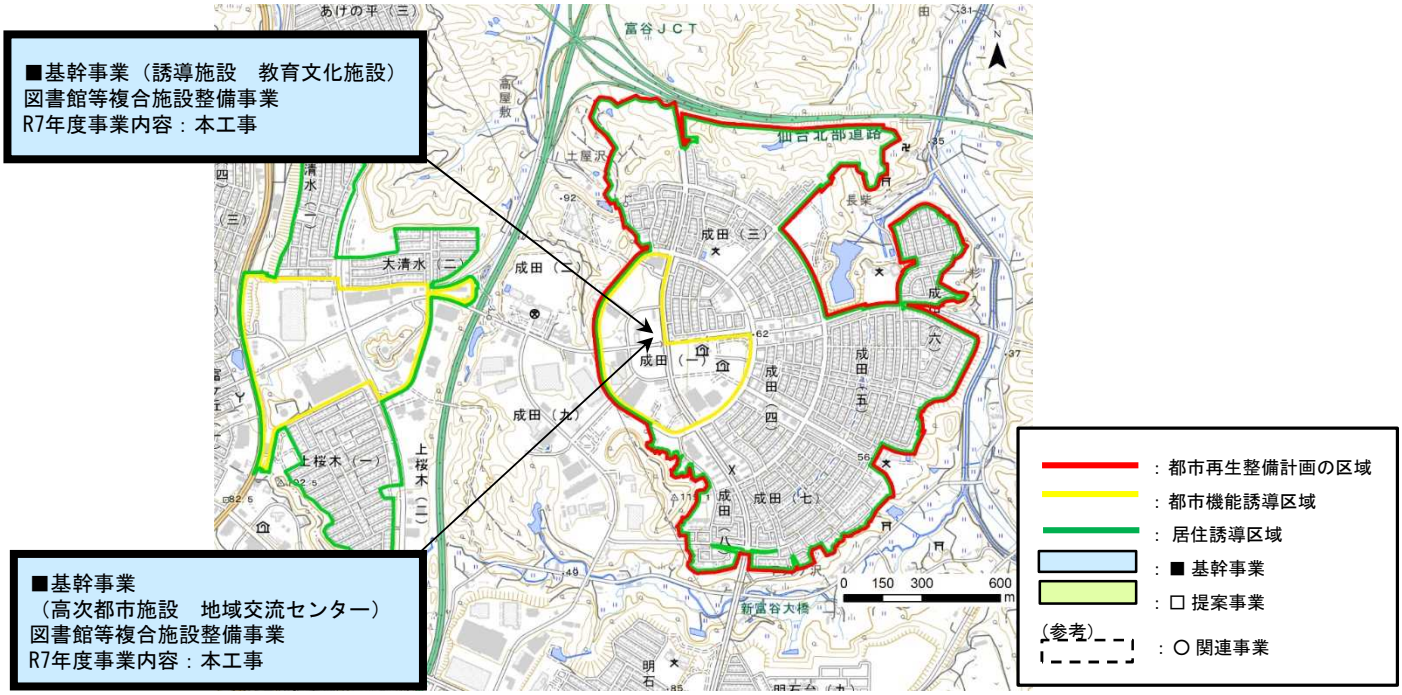
【令和7年度の事業内容】
　舗装工事等を実施し、全線2車線にて開通させます。

成田（なりた）地区都市構造再編集中支援事業

R7： 2,047百万円

完成	宮城県富谷（とみや）市	都市	補助

【事業概要】
高度な機能を持つ公共施設として、図書館及び地域交流センターの複合施設を整備し、市全域や周辺都市から人々が集う富谷市の中心となる拠点を形成し「住みたくなるまち日本一」の実現を目指します。



【整備効果】
図書館及び地域交流センターを整備し、多様なニーズに応じた質の高い生涯学習機会の提供や、地域の魅力向上・市民及び観光客による交流や賑わいの創出を図り、複合施設として一体的に整備し、相乗化効果を図ります。



▲図書館等複合施設のパース

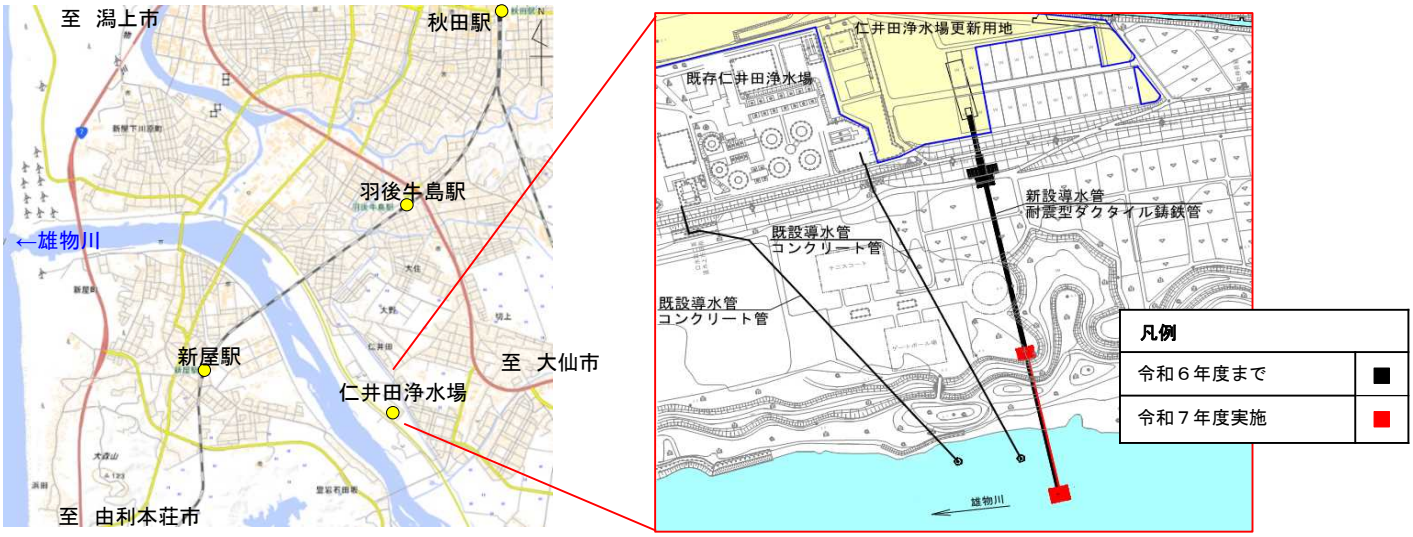


▲図書館等複合施設の進捗状況R7.1.23

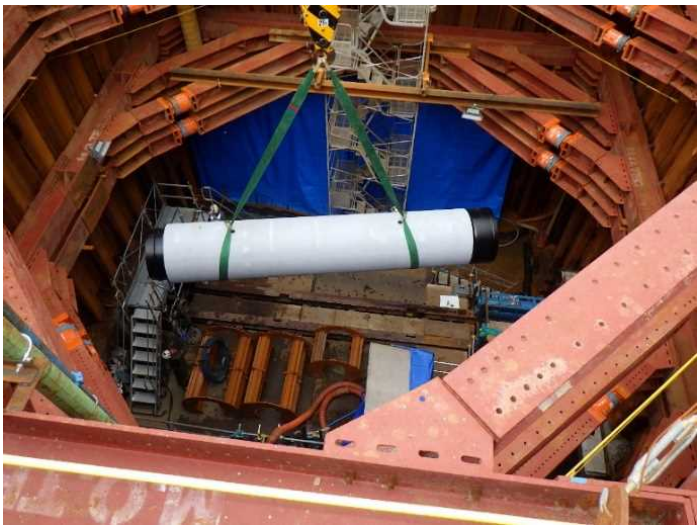
【令和7年度の事業内容】
図書館及び地域交流センターの建築工事を実施します。

仁井田浄水場　水道総合地震対策事業 （導水管・送水管耐震化）		R7：151百万円	
完成	秋田県秋田市	上水道	交付金

【事業の概要】
仁井田浄水場の導水管は、現在、耐震性能を有しておらず、地震が発生した際に、約11万戸が断水する恐れがあるため、耐震化によって災害等による大規模かつ長期的な断水のリスクを軽減します。



【整備効果】
仁井田浄水場の導水管の耐震化を行い、災害による大規模かつ長期的な断水のリスクの軽減を図ります。



▲ 配管敷設工事の状況（R6）



▲導水管敷設の状況(R6)

【令和7年度の事業内容】
新しい導水管を敷設し、事業を完成させます。

古川（ふるかわ）流域大規模雨水処理施設整備事業

R7： 5,381百万円

完成	秋田県秋田市	下水道	補助

【事業の概要】
平成29年7月、8月、30年5月の豪雨により甚大な被害を受けた古川流域において、雨水処理施設を整備し、浸水被害の防止を図ります。



▲ 古川流域治水対策概要図 ※図は令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

【整備効果】
古川の洪水を雄物川へ強制排水する古川雨水排水ポンプ場等を整備し、豪雨で被災した家屋等の浸水被害を防止します。



▲ 古川雨水排水ポンプ場 完成予想図



▲ H29.7月豪雨による浸水被害状況

【令和7年度の事業内容】
ポンプ場本体の整備および設備工事を実施し、事業を完成させます。

国道7号　二ツ井今泉道路

R7：1,110百万円

部分開通	秋田県能代市～北秋田市	道路	直轄

【事業の概要】
　一般国道7号において、広域的な交流・連携の促進、交通混雑の緩和及び主要施設へのアクセス向上等を図ることを目的とする自動車専用道路です。

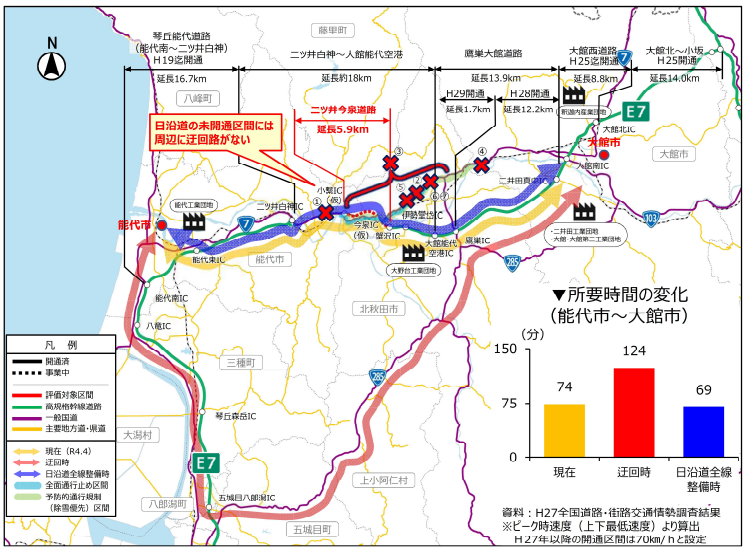




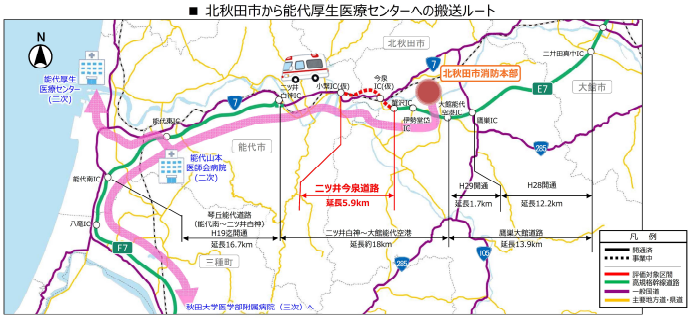
▲国道7号　二ツ井今泉道路の整備状況

【整備効果】
〇国道7号の災害時に、広域的な迂回を必要としない代替路として機能が期待されます。
〇医療面で救急搬送を迅速かつ安定的に支援します。

■ 国道７号の全面通行止め箇所および迂回ルート



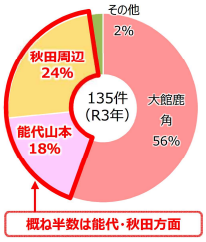
■ 北秋田市から能代厚生医療センターへの搬送ルート





▲国道7号　大雨被災状況

■ 北秋田消防本部の管外搬送件数割合



資料：北秋田市消防本部資料

【令和7年度の事業内容】
　調査設計、用地買収、支障物移転、改良・舗装・道路附属物工事を実施し、部分2車線にて開通させます。

国道7号　遊佐象潟道路

R7：　14,480百万円
（秋田県側：6,660百万円、
山形県側：7,820百万円）

部分開通	山形県飽海郡遊佐町～秋田県にかほ市	道路	直轄

【事業の概要】
　国道7号 遊佐象潟道路は、日本海沿岸東北自動車道の一部を構成し、災害時の緊急輸送路の確保、第三次救急医療施設への速達性向上等を目的とした高規格道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。

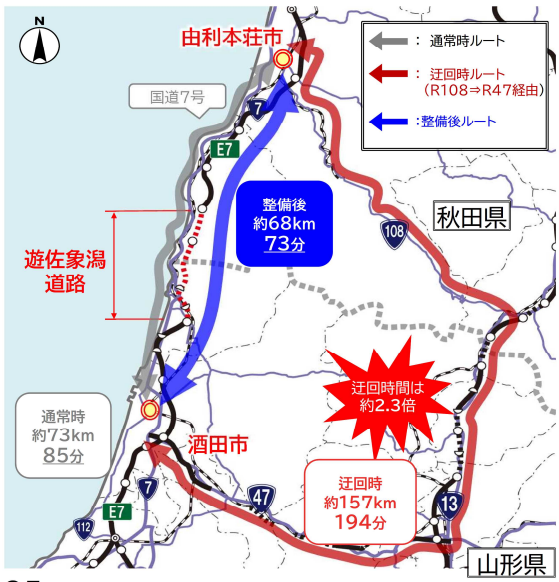




▲国道7号　遊佐象潟道路の整備状況

【整備効果】
〇山形県～秋田県間における日本海沿岸部の広域交通確保に寄与します。
〇地域産業支援・雇用拡大を支援します。

▼由利本荘市～酒田市間の迂回例



※R3年全国道路・街路交通情勢調査（昼間12時間旅行速度）から算出
※遊佐象潟道路区間は80km／hにて算出

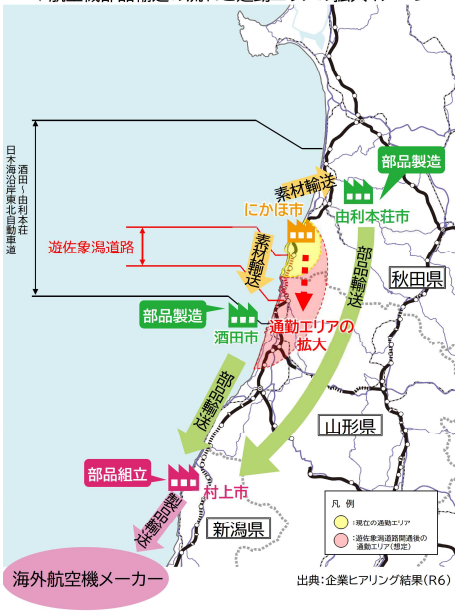
▼国道7号事故発生状況（にかほ市象潟町）



▼国道7号事故発生状況（遊佐町吹浦地区）



▼航空機部品輸送の流れと通勤エリアの拡大イメージ



出典：企業ヒアリング結果（R6）

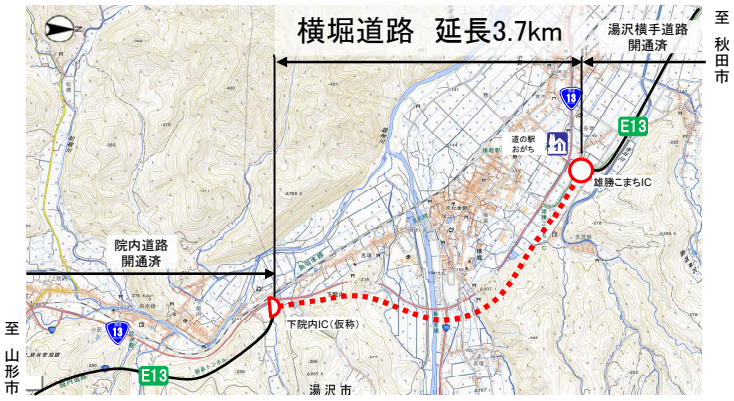
【令和7年度の事業内容】
　調査設計、用地買収、支障物移転、改良・橋梁・舗装・道路附属物工事を実施し、部分2車線にて開通させます。

国道13号　横堀（よこぼり）道路

R7：　1,627百万円

開通	秋田県湯沢（ゆざわ）市	道路	直轄

【事業の概要】
　国道13号 横堀道路は、東北中央自動車道の一部を構成し、冬季交通を確保するとともに、高速ネットワークが形成されることで、企業進出などの民間投資の促進を目的とする自動車専用道路です。

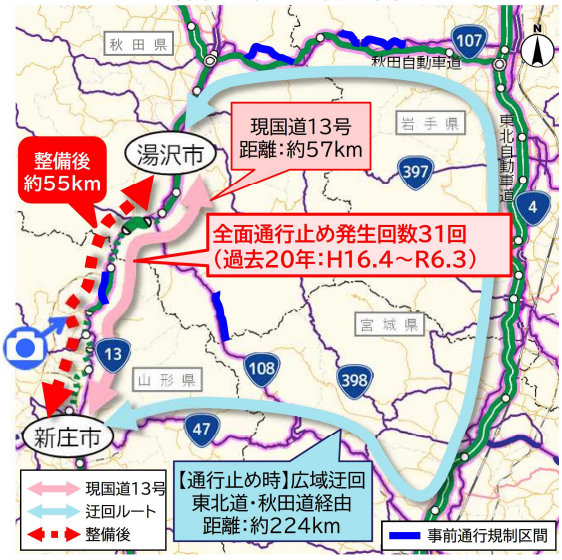




▲国道13号　横堀道路の整備状況

【整備効果】
〇通行止めによる広域迂回の回避により信頼性を向上させます。
〇円滑な交通確保による安定した物流を支援します。

▼広域迂回ルート
（新庄市～湯沢市）





▲国道13号の倒木による
通行止めの状況

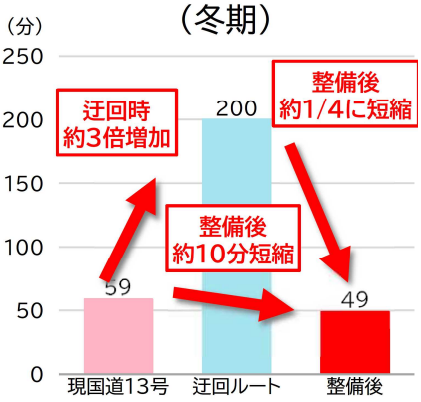
▼季節別全面通行止め回数

	回数（月当たり回数）
通常期（4～11月）	10(1.3)
冬期（12～3月）	21(5.3)

※過去20年（H16.4～R6.3）

冬期に通行止めが多い

▼所要時間の変化
（冬期）



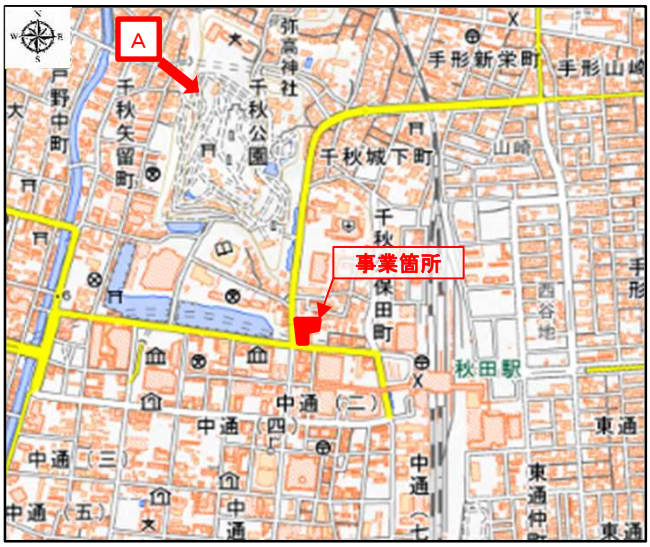
※所要時間は、新庄市役所～湯沢市役所間

出典：供用区間はETC2.0プローブデータ
（　冬期：R5.12～R6.3　降雪日）
その他事業中区間（未供用）は80km/hで算出

【令和7年度の事業内容】
　調査設計、舗装・道路附属物工事を実施し、全線2車線にて開通させます。

千秋久保田町地区優良建築物等整備事業（せんしゅうくぼたまち）		R7： 702百万円	
完成	秋田県秋田市	住宅	補助

【事業概要】
廃業したホテルが適正に管理されることなく長年にわたり放置されていた中心市街地の未利用地を活用し、街なか居住の受け皿となる優良建築物（マンション）を整備する事業です。





▲完成イメージ（R7完成予定）

【整備効果】
本市では中心市街地における人口密度の維持を課題の1つとしており、事業完了後は、入居者の経済活動が活性化し、中心市街地の活性化に資することができると期待されます。



▲整備前（R2）





▸廃業したホテルの状況



▲建設中（R6）

【令和7年度の事業内容】
共同住宅、駐車場等の整備を実施します。

最上川中流　金打坊地区堤防整備事業

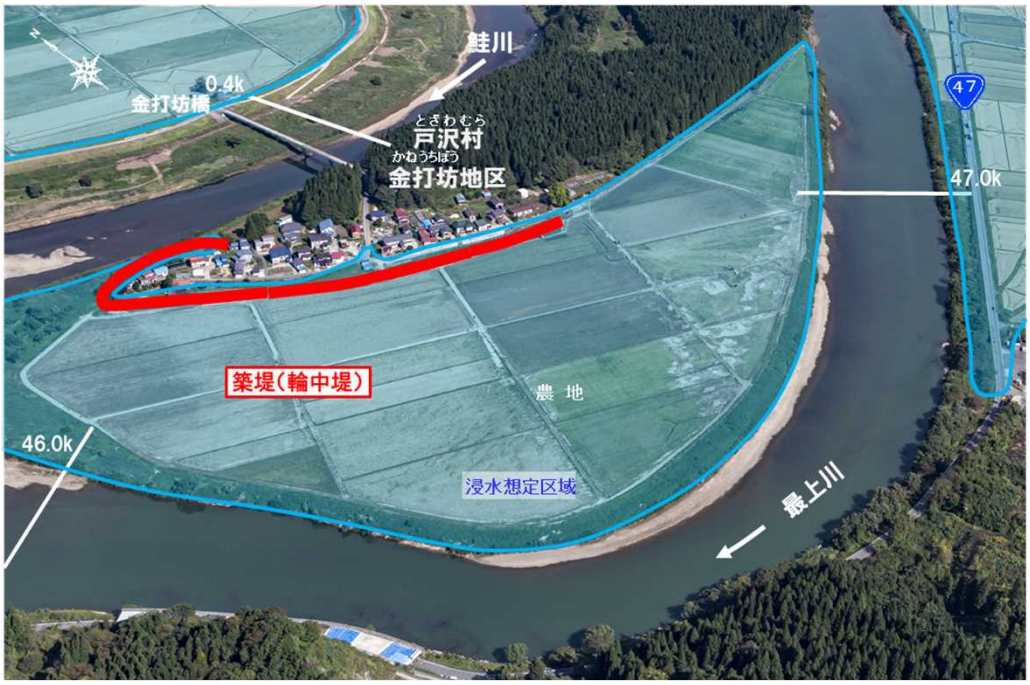
R7：　503百万円※

完成	山形県最上郡戸沢村	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】

金打坊地区は無堤箇所であり、近年浸水被害が立て続けに発生しています。堤防（輪中堤）を整備することにより早期に家屋浸水被害の防止を図ります。



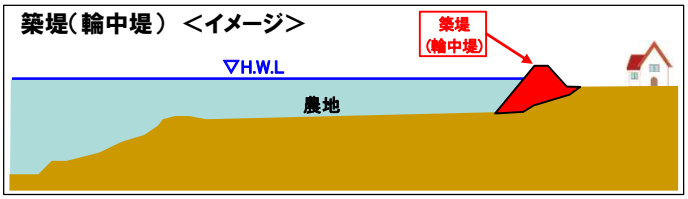
※ 図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

【整備効果】

築堤（輪中堤）等により、後背地の家屋等の浸水被害を防止します。



▲令和2年7月豪雨による被害状況



▲築堤（輪中堤）（イメージ）

【令和7年度の事業内容】

築堤（輪中堤）等を実施し、事業を完成させます。

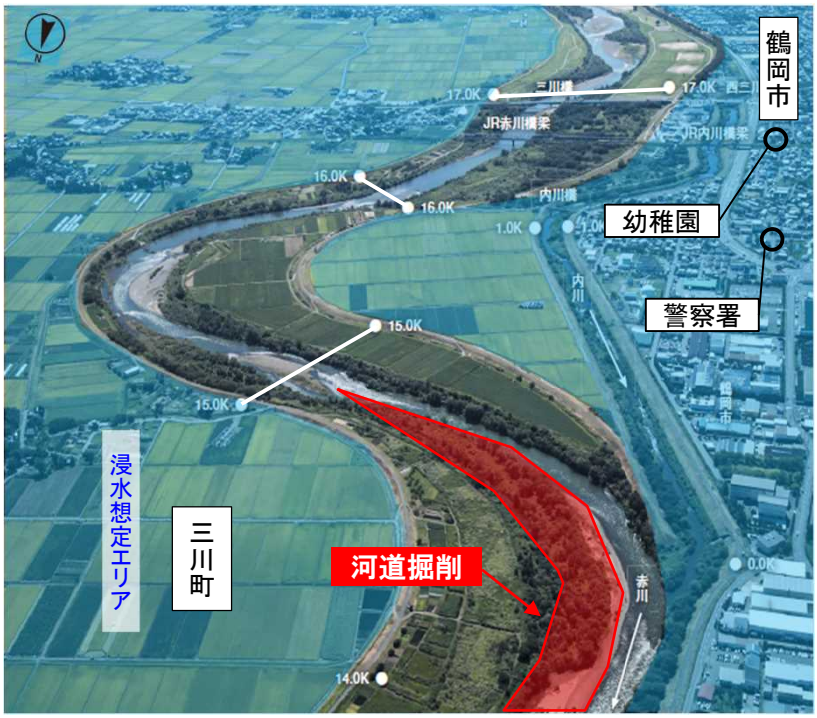
赤川（あかがわ）中流部河道掘削事業

R7： 305百万円※

完成	山形県東田川郡（ひがしたがわぐん）三川町（みかわまち）	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】
流下能力が低く、背後に重要資産が集中している区間等において、河道掘削を実施し、浸水被害の防止を図ります。

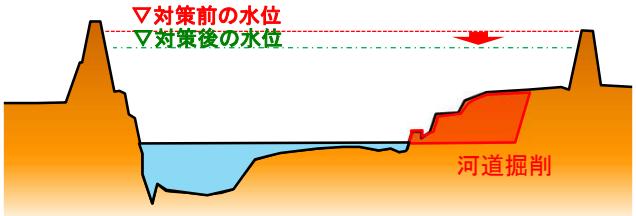


※ 図の事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和7年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

【整備効果】
河道掘削により、背後地の家屋等の浸水被害を防止します。



▲令和2年7月洪水 浸水状況（鶴岡市朝暘町）



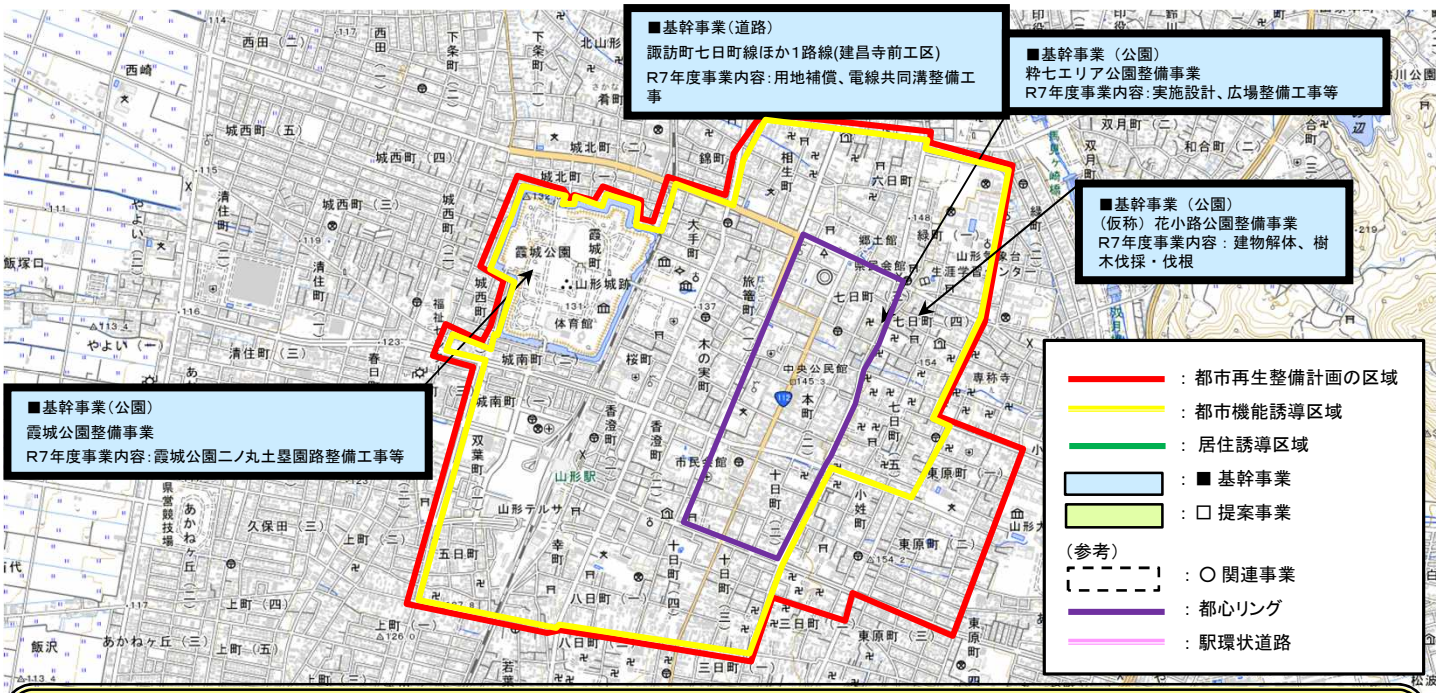
河道掘削を実施することにより、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ります。

▲河道掘削（イメージ）

【令和7年度の事業内容】
河道掘削を実施し、事業を完成させます。

山形中心拠点地区　都市構造再編集中支援事業		R7：　1,489百万円	
完成	山形県山形市	都市	補助

【事業概要】
　旧城下町を基盤に発展しており、今後の各施設の維持・誘導のための幹線道路等の整備の必要性や、公共公益施設の適切な再配置の必要性等の課題への対応のため、公共公益施設の整備を一体的に実施し、居住環境の向上と賑わいの創出を図ります。



【整備効果】
　旧城下町を基盤とし、公共公益施設の整備を一体的に実施し、居住環境の向上と賑わいが生まれます。



▲完成している図書館中央分館リノベーション

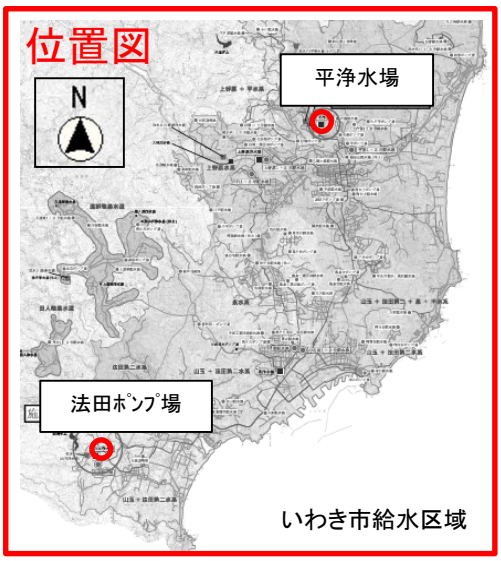


▲完成している七日町第6ブロック北御殿堰

【令和7年度の事業内容】
道路及び公園施設（霞城公園、粋七エリア公園、花小路公園）の工事を実施します。

平浄水場・法田ポンプ場　水道水源開発施設整備事業		R7：　125百万円	
完成	福島県いわき市	上水道	補助

【事業の概要】
洪水浸水想定区域内にある浄水施設に防護壁等を設置し、大雨による外水氾濫が発生した場合においても、浄水施設の機能を維持し、安定的な給水を図ります。



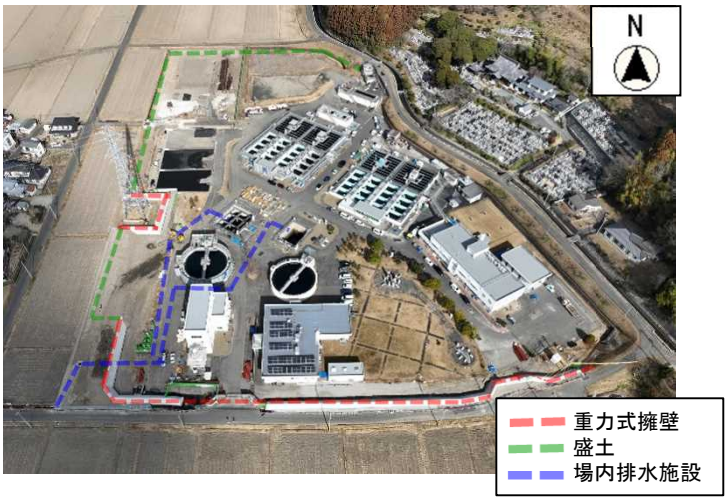


▲ 令和元年東日本台風による平浄水場の浸水状況

【整備効果】
本事業により浸水による施設の停止・断水を防ぎ、大雨による外水氾濫が発生した場合においても、安定的な給水を図ります。



▲ 法田ポンプ場（R5完成）



▲ 平浄水場

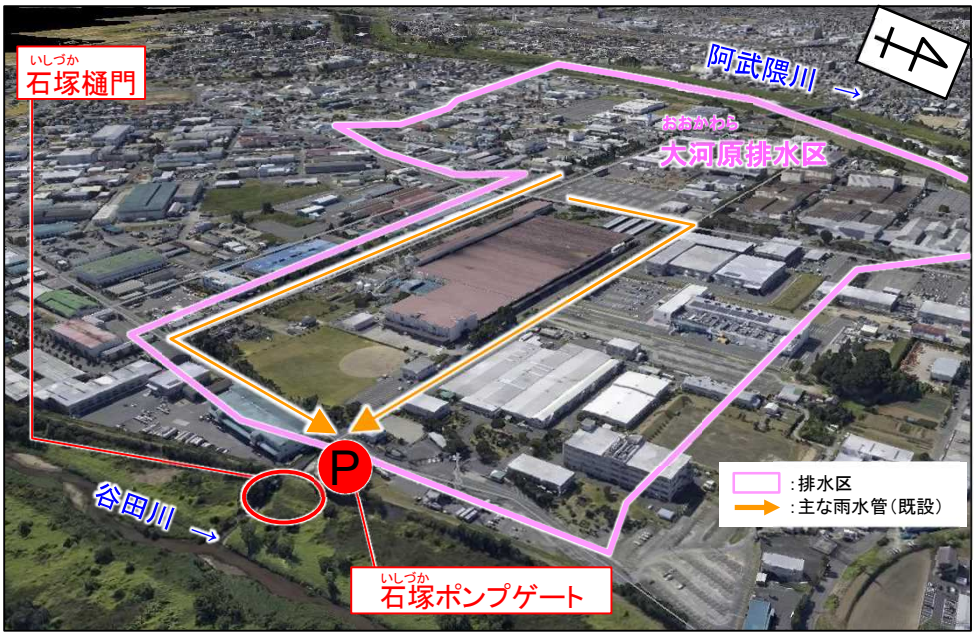
【令和7年度の事業内容】
浸水防止のための擁壁整備及び河川越水に耐えうる盛土を実施し、事業を完成させます。

大河原地区大規模雨水処理施設整備事業

R7： 206百万円

完成	福島県郡山市	下水道	補助

【事業の概要】
大河原地区では、内水浸水被害が発生したため、雨水ポンプゲートの整備等を行い、床上・床下浸水被害の軽減を図ります。



【整備効果】
雨水ポンプゲード、樋門等の整備により、床上・床下浸水被害の軽減を図ります。



▲ 石塚樋門整備完了（R6．5月）



▲ 平成29年10月台風21号による被害状況

【令和7年度の事業内容】
ポンプゲート整備や場内整備等を実施し、事業を完成させます。

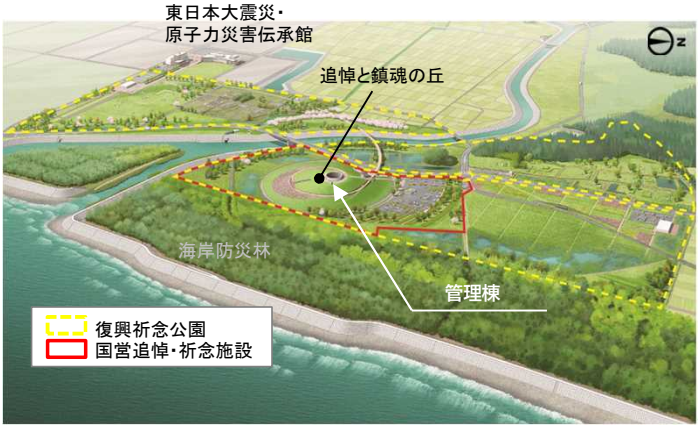
国営追悼・祈念施設整備事業

R7： 4,028百万円

完成	福島県双葉(ふたば)郡浪江(なみえ)町	公園	直轄

【事業概要】
東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂や、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信のため、福島県との連携のもと、県が整備する「福島県復興祈念公園」の中に、国営追悼・祈念施設を整備します。

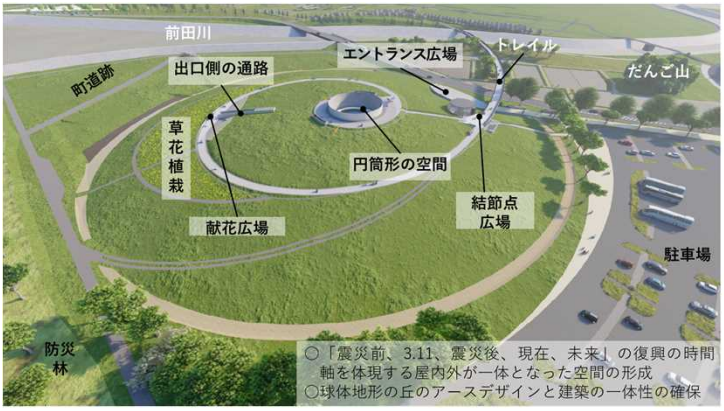




【整備効果】
当施設の整備により、東日本大震災で犠牲となったすべての生命への追悼と鎮魂の場、震災の記憶と教訓を後世に伝承する場などが形成されます。



▲整備の状況（令和7年2月時点）



▲完成イメージパース

【令和7年度の事業内容】
園路広場・植栽・管理施設建築工事等を実施し、事業の完成を目指します。

こおりやま 郡山駅前一丁目第二地区第一種市街地再開発事業		R7： 3,223百万円	
完成	福島県郡山市（こおりやま）	住宅	補助

【事業概要】
中心市街地の活性化及び総合的なまちづくりを目指し郡山市が策定している立地適正化計画のもと、低層部には医療施設（健診・透析センター）を、高層部には都市型住宅を建設することにより、歩いて暮らせるまちづくりに寄与する事業である。





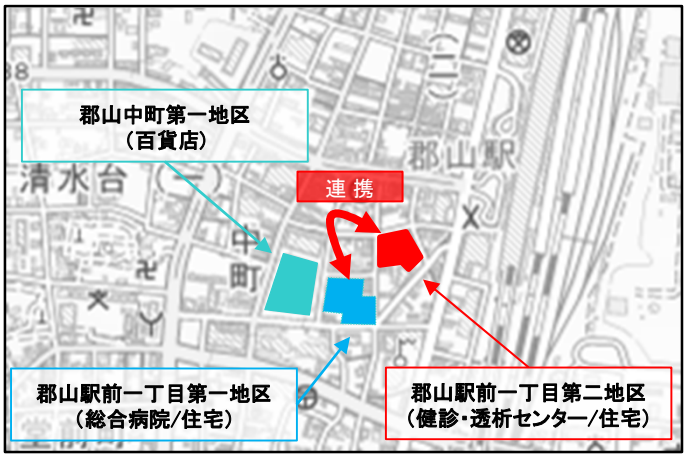
▲整備前の状況





▲整備後のイメージ
◂建設中の状況（R7.2月）

【整備効果】
近接する総合病院等と連携する医療施設を整備するとともに、都市型住宅を整備し、都心居住の促進を図ることにより歩いて暮らせる市街地環境の形成が期待されます。



▲周辺の再開発事業の状況



▲周辺の状況（郡山駅方面から撮影）

【令和7年度の事業内容】
複合棟（業務・住宅）、駐車場棟の整備を実施します。